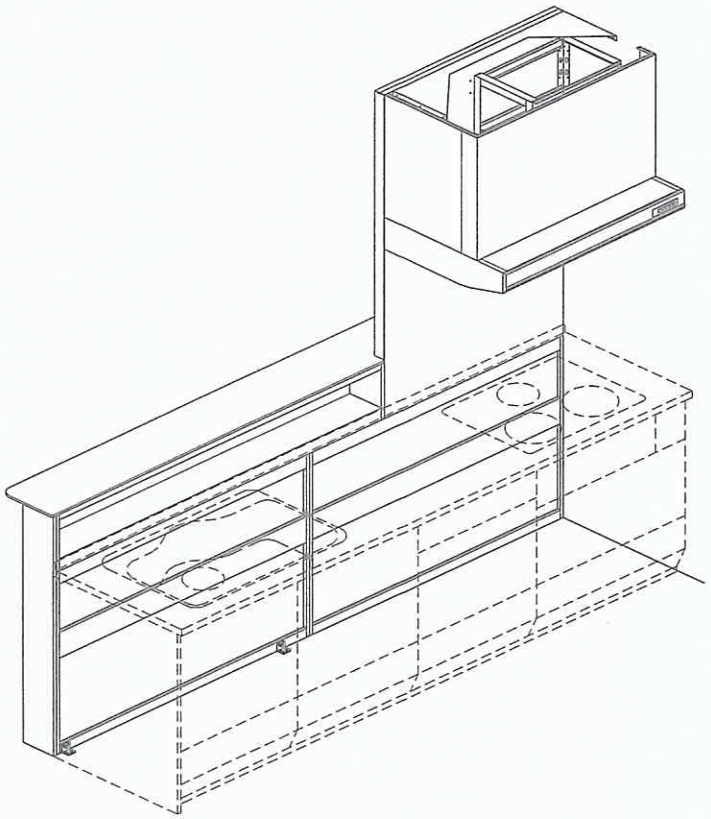
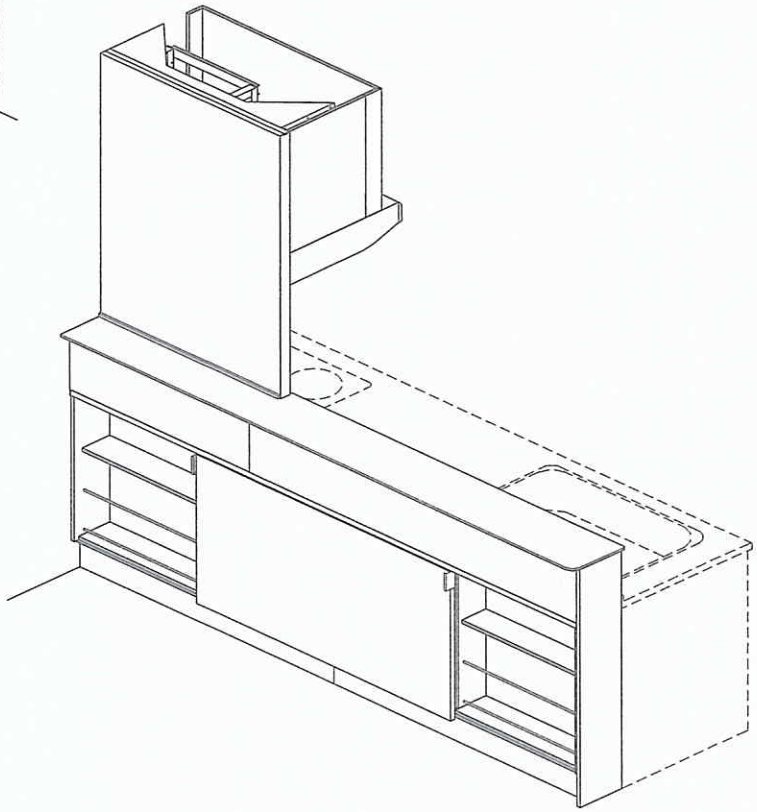
タカラ システムキッチン
収納付カウンター対面ユニット設置説明書





もくじ

1．設置される方へのお願い……1
2．安全上のご注意……2
3．納まり図……3
4．設置前のご確認……4
5．設置方法…… 4～20

1．設置される方へのお願い

●本説明書は、収納付カウンター対面ユニットに関する設置説明書です。ベースキャビネットやワークトップ他のキッチン部材およびレンジフードやビルトイン機器・水栓金具等は、それぞれに付属する設置説明書をご覧いただき、正しく設置してください。

●設置完了後、必ず各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。

●ベースキャビネットに同梱されている取扱説明書等は、お客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や汚れのないように保管し、設置完了後、お客様にお渡しください。
なお、この設置説明書についても、次工程および保守等に必要な場合がありますので、取扱説明書と同様に保管してください。

2. 安全上のご注意

必ずお守りください。

設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。

●表示内容を無視して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

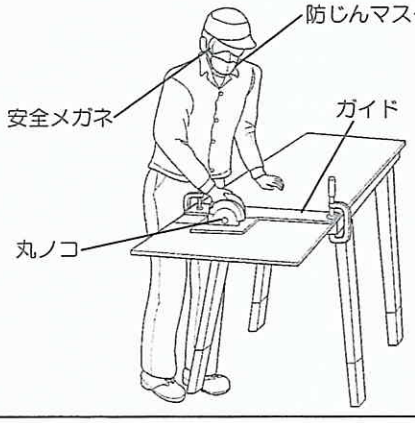
●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
	このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠警告

ホーロー部材の切断時には安全メガネ、防じんマスク等を着用してください。

切り粉が目に入ると失明したり、やけど等損傷するおそれがあります。

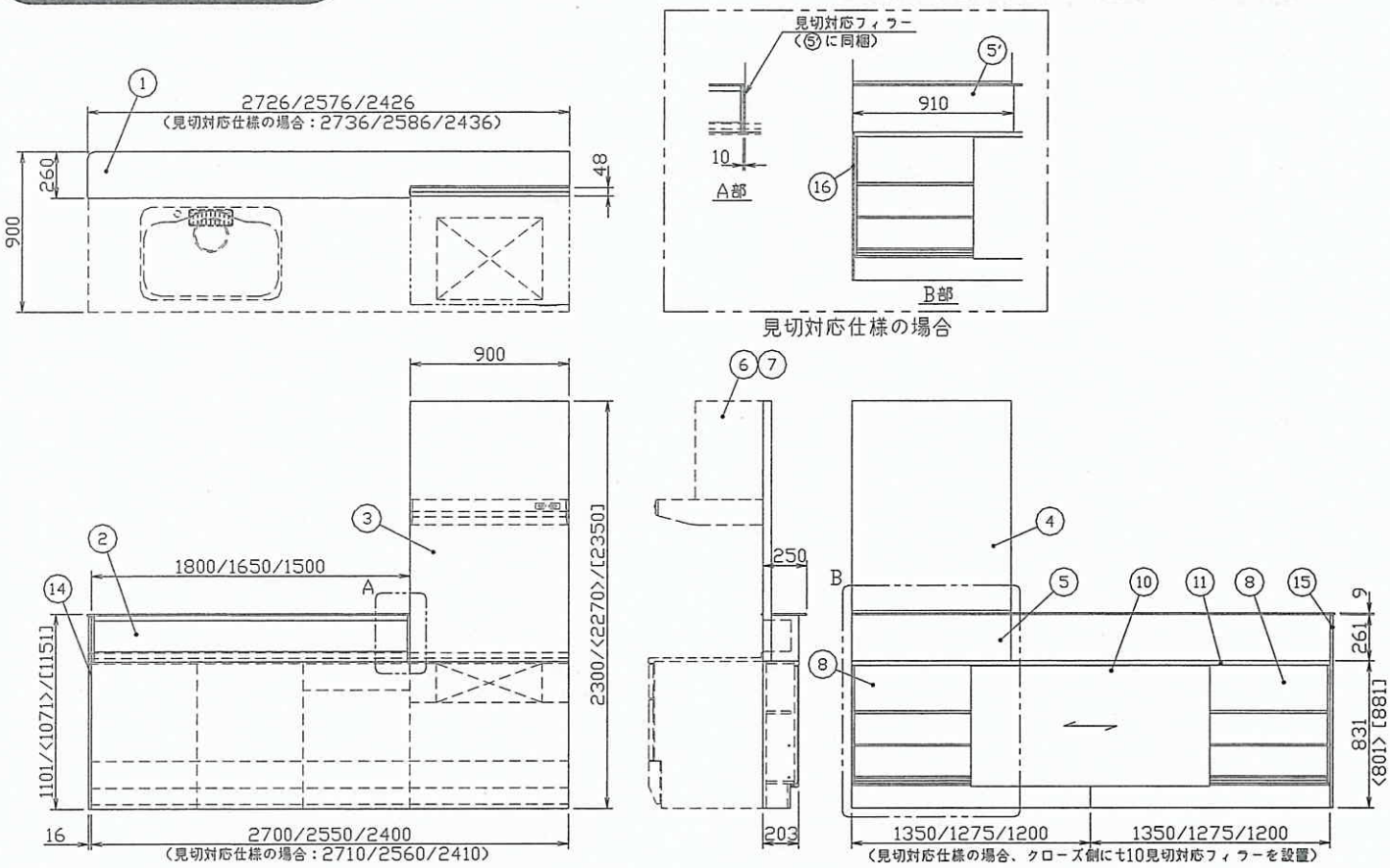


⚠注意

設置に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品については、それぞれの注意表示にしてがって、正しくお使いください。

誤った使い方をすると、人体に影響がでたり使用部材の損傷や劣化の原因のなるおそれがあります。

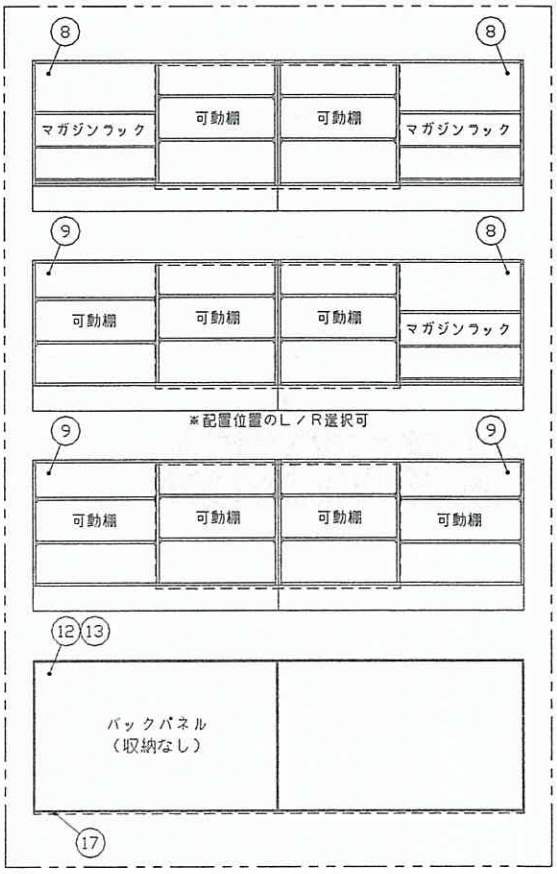
3. 納まり図



注）図中の高さ方向の寸法はSK天板高さ85cmの場合を示し、< >内寸法はSK天板高さ82cmの場合、[ ]内寸法はSK天板高さ90cmの場合の寸法を示す。

No.	部材名	品番 <色柄・LR勝手等は省略>	同梱部品
1	カウンター天板	C-■H270／255／240 BH（BM）	ヒモ桟
2	ホーロー製 収納ユニット	TMB-S180／165／150	金具セット、ビスセット T型エッジ、ソフトテープ
3	コンロ前パネル ［レンジフード側］	TMB-PKF90	レンジフード上部補強板
4	コンロ前パネル ［リビング側］	TMB-PKB90	ホロカバー
5	カウンター下パネル	TMB-PC90H（M）	L金具 見切対応フィラー *1
6	レンジフード用 取付金具	レンジフードの設置説明書 参照	レンジフードの設置説明書 参照
7	レンジフード用 化粧部材	レンジフードの設置説明書 参照	レンジフードの設置説明書 参照
8	引戸収納キャビネット ［マガジンラック付］	TMB-ラック 135／128／120	ビス・金具セット
9	引戸収納キャビネット ［棚板のみ］	TMB-タナ 135／128／120	ビス・金具セット
10	引戸本体	ヒキドTMB 135／128／120	引手、ビス・金具セット
11	引戸レールセット	レールTMB- 270／255／240	ビスセット、スキマ埋め材 ガイドローラー
12	バックパネル用キャビネット［計2台］	TMB-BOX135／120	ビスセット 見切対応フィラー
13	バックパネル	P-BB270	L型エッジ、T型エッジ
14	エンドパネル ［SK下台用］	EP-XN-82／85／90	固定桟、ビス・金具セット エッジ材
15	エンドパネル ［対面ユニット用］	EP-ABN-82／85／90	固定桟、ビス・金具セット エッジ材
16	見切対応フィラー	ミキリTMB	
17	L型エッジ *2	TMB-ユカエッジ	

注）（ ）内品番は、見切対応仕様の場合を示す。
*1：見切対応仕様の場合のみ同梱　　*2：SK天板高さ90cmの場合のみ必要



リビング側収納バリエーション

4. 設置前のご確認

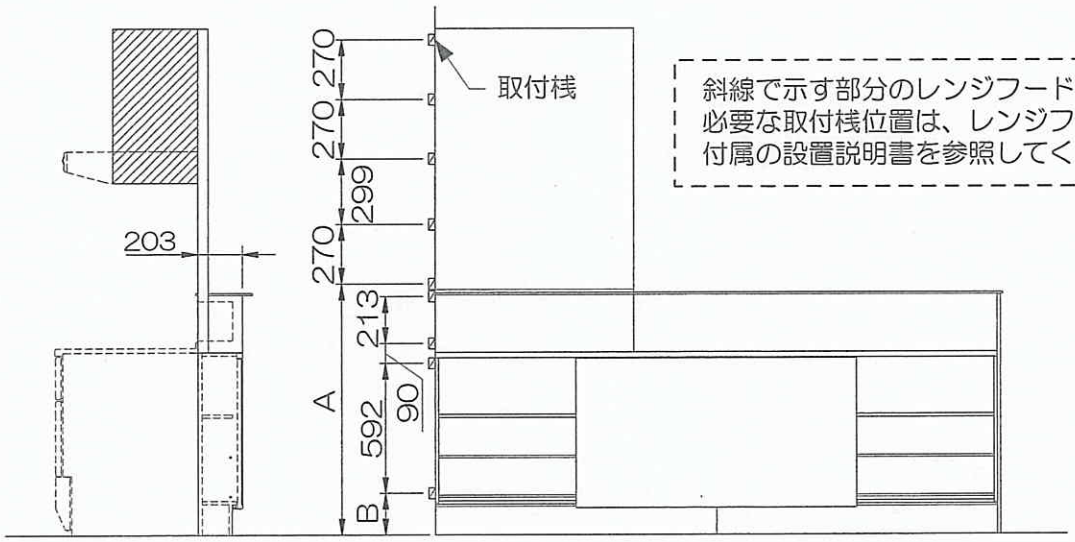
●注文した製品が納入されているか確認してください。

●設置する場所の壁面や床面の直角・水平レベルを確認してください。

●下記の項目についてその位置を確認してください。
（1）給水給湯管・排水管位置
（2）建築側のガス管
　　電気配線接続位置
（3）レンジフードの排気口位置
（4）機器類の電気配線位置

●ガス種、電圧（100V、200V）、周波数（50Hz、60Hz）を確認してください。

●下図に示すネジ打ち位置の壁面に、十分な強度を有する取付桟が入っているか確認してください。
強度が十分でない場合は、巾40mm以上の取付桟を壁面内部に強固に取り付けてください。



	SK天板高さ 85cmの場合	SK天板高さ 82cmの場合	SK天板高さ 90cmの場合
A	1141	1111	1191
B	189	159	239

5. 設置方法

下記の手順にしたがって設置作業を進めてください。

1-A. 引戸収納キャビネットの取付 → 1-B. バックパネル用キャビネットの取付 →

2. コンロ前パネルの取付 → 3. ホーロー製収納ユニットの取付 → 4. カウンター下パネルの取付 →

5. カウンター天板の取付 → 6. エンドパネルの取付 → 7. 引戸レールおよび引戸本体の取付 →

8. バックパネルの取付 → 9. キッチンパネルの取付およびコーキング処理 →

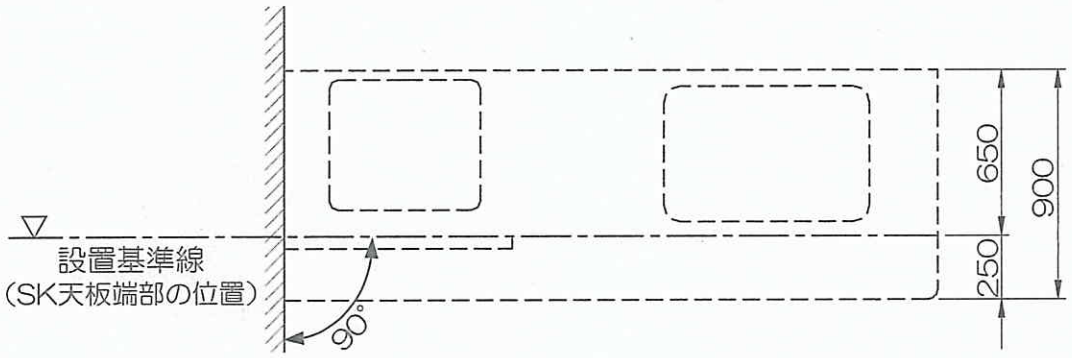
10. レンジフードの取付
（レンジフードに付属の設置説明書をご覧ください。） → 11. SK本体・機器類・水栓金具等の設置
（それぞれに付属している設置説明書をご覧ください。）

注）□は共通項目、□はリビング側収納付仕様の場合、[ ]はリビング側収納なし仕様の場合の項目です。

1-A. 引戸収納キャビネットの取付（リビング側収納付仕様の場合）

【1. 設置基準線の設定および床面のレベル出し】

下図のように、設置基準線を設定してください。なお、設置する床面のレベルが出ていない場合は、適当なスペーサーを入れる等の方法でレベルを調整してください。



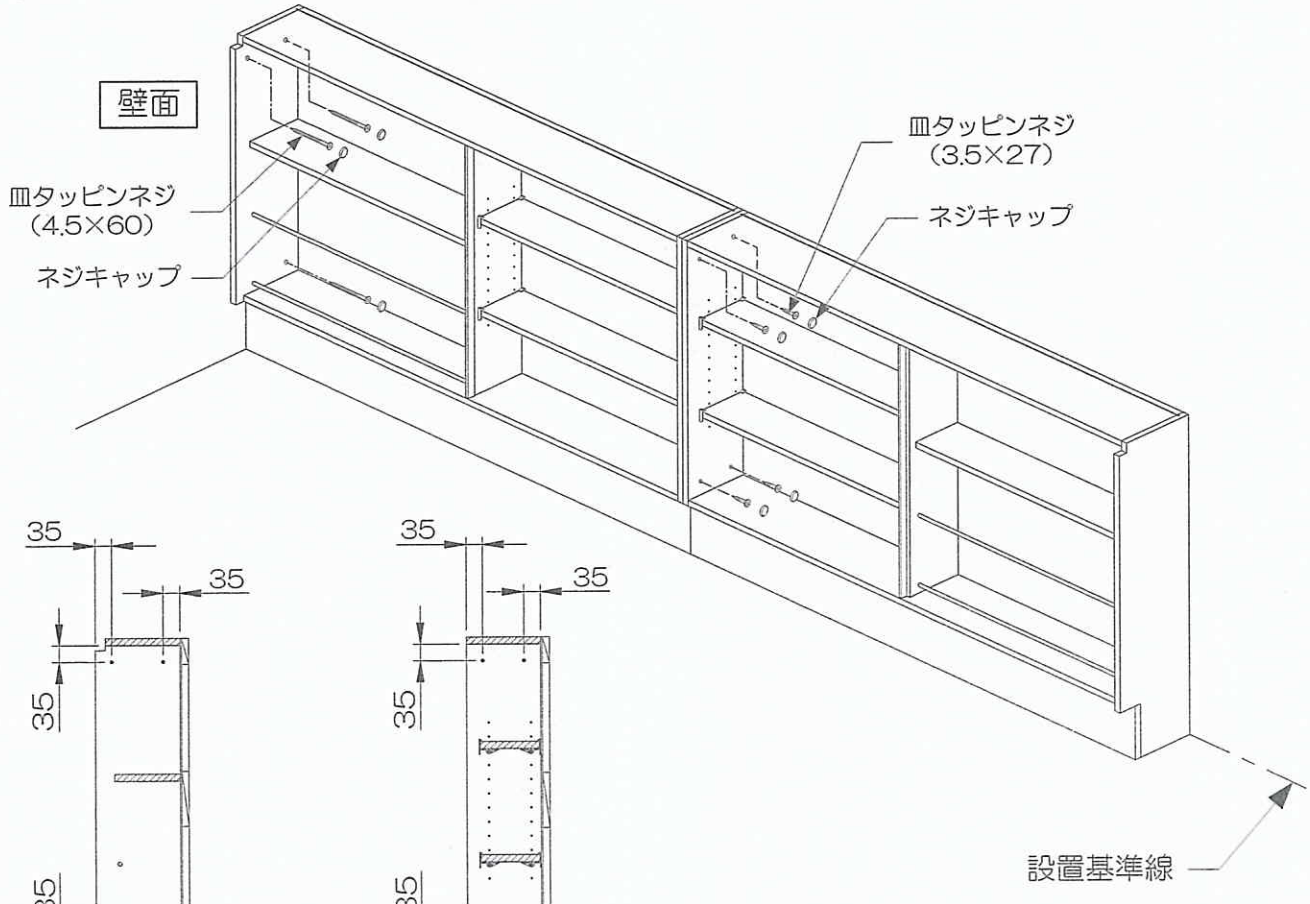
【2. キャビネットの連結および壁固定（見切対応なしの場合）】

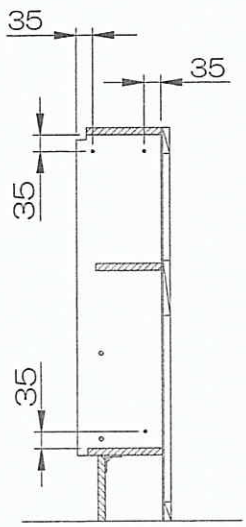
①壁面側のキャビネットに壁固定用の下穴を加工し、皿タッピンネジ4.5×60（計3本）で壁面に固定してください。

注）・キャビネットの左右勝手を間違えないように注意して配置してください。
・下げ振りなどを用いて、キャビネットの垂直を確認してから壁面に固定してください。

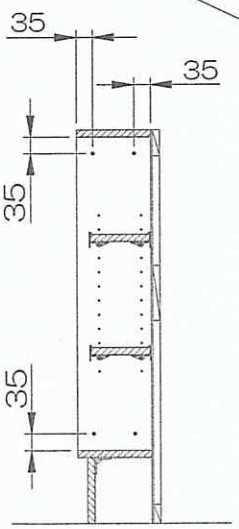
②もう一方のキャビネットに連結用の下穴を加工し、皿タッピンネジ3.5×27（計4本）でキャビネットを連結してください。

③全てのネジ頭にキャビネット類似色のネジキャップを取り付けてください。





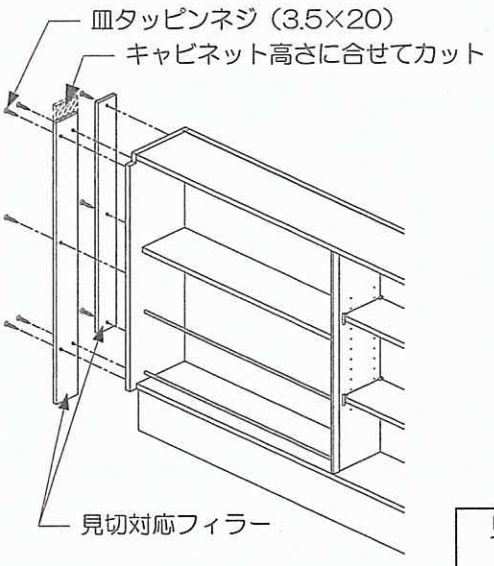
壁固定用の下穴加工位置
（計3箇所、下穴径φ5）

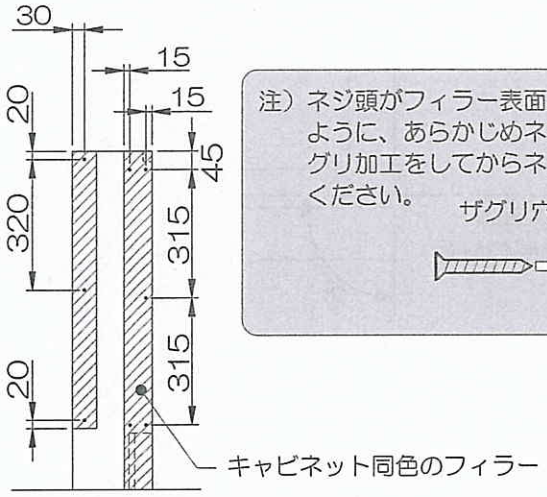


キャビネット連結用の下穴加工位置
（計4箇所、下穴径φ4）

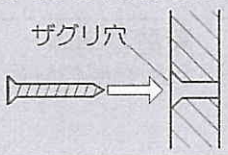
【3. キャビネットの連結および壁固定（見切対応ありの場合）】

①キャビネット同色の見切対応フィラーをキャビネットの高さに合わせて切断し、下穴を開け、皿ザグリ加工してください。
②2本のフィラーを皿タッピンネジ3.5×20（計8本）で壁際に配置されるキャビネットの側面に固定してください。（キャビネット側板の前面と合わせた位置で固定してください。）
③前頁と同様に、キャビネットを壁面に固定し、キャビネット同士を連結してください。

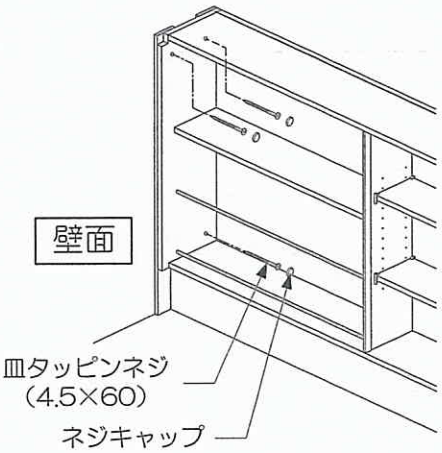


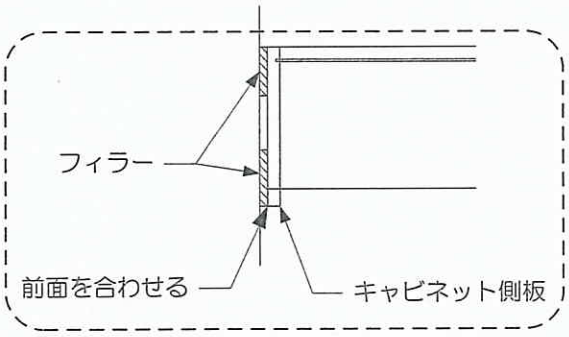


注）ネジ頭がフィラー表面より出ないように、あらかじめネジ穴に皿ザグリ加工をしてからネジ打ちしてください。



見切対応フィラーの取付ネジ位置
（計8箇所、下穴径φ4）

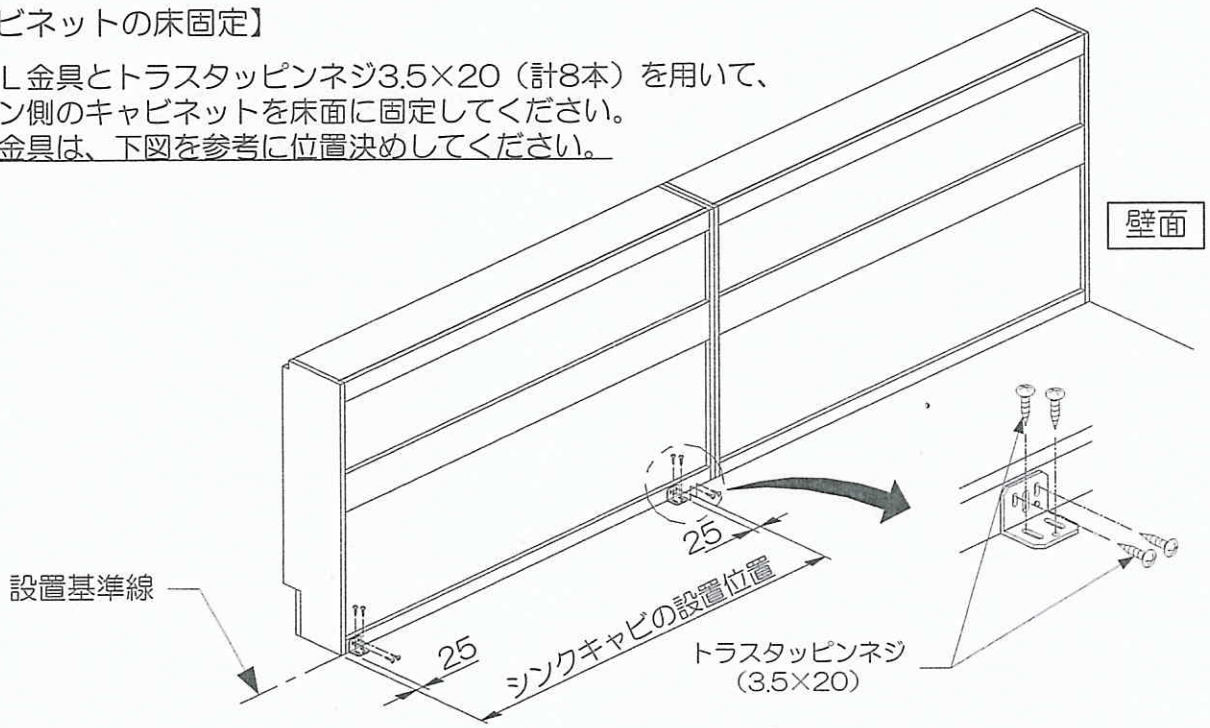




<上面図>

【4. キャビネットの床固定】

同梱のL金具とトラスタッピンネジ3.5×20（計8本）を用いて、
オープン側のキャビネットを床面に固定してください。
注）L金具は、下図を参考に位置決めしてください。



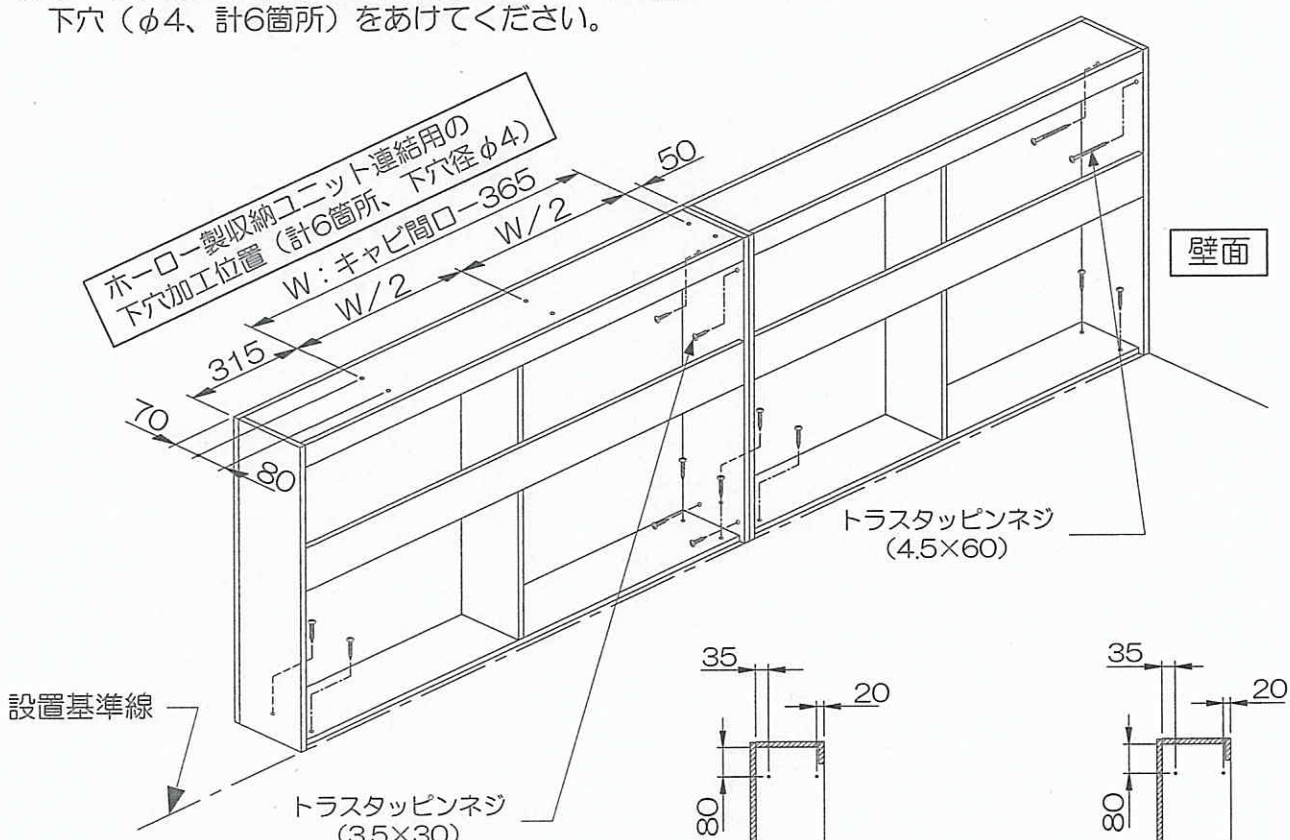
1-B. バックパネル用キャビネットの取付（リビング側収納なし仕様の場合）

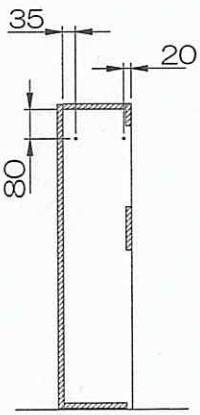
【1. キャビネットの連結および壁固定（見切対応なしの場合）】

①壁面側のキャビネットに壁固定用および床固定用の下穴を加工し、トラスタッピンネジ4.5×60（計2本）で壁面に、3.5×30（計4本）で床面に固定してください。
注）下げ振りなどを用いて、キャビネットの垂直を確認してから壁面に固定してください。

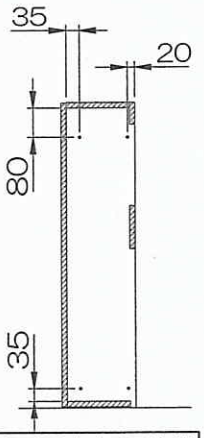
②もう一方のキャビネットに連結用および床固定用の下穴を加工し、トラスタッピンネジ3.5×30（計4本）でキャビネット同士を連結した後、トラスタッピンネジ3.5×30（計4本）で床面に固定してください。

③オープン側のキャビネット天板にホーロー製収納ユニット固定用の下穴（φ4、計6箇所）をあけてください。

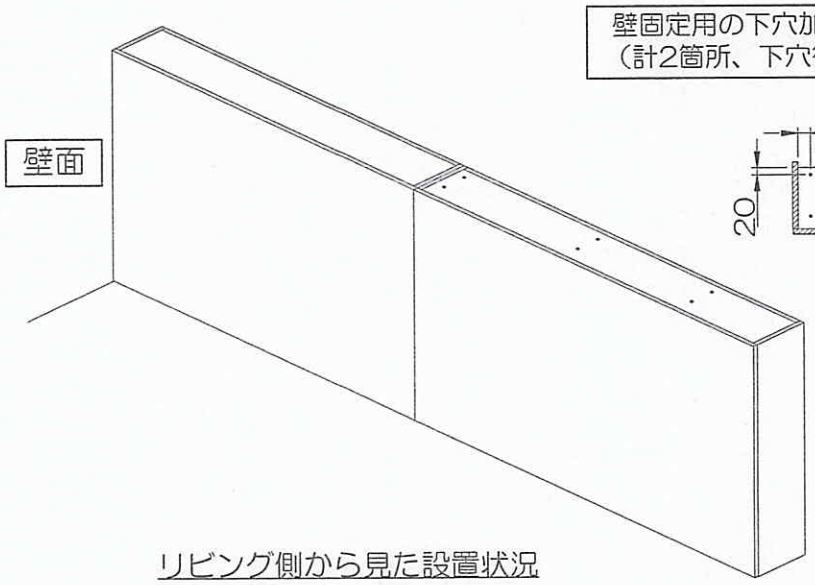




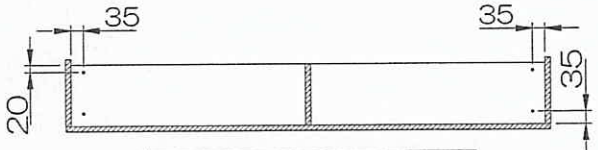
壁固定用の下穴加工位置
（計2箇所、下穴径φ5）



キャビ連結用の下穴加工位置
（計4箇所、下穴径φ4）



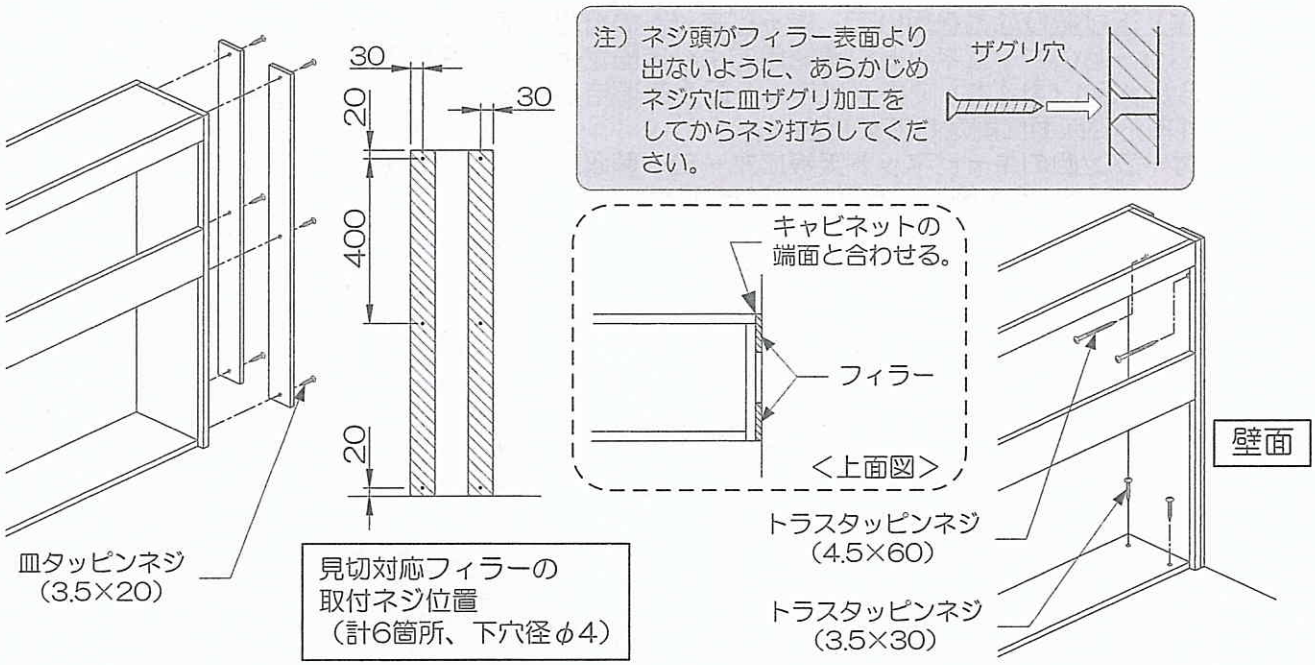
リビング側から見た設置状況



床固定用の下穴加工位置
（計4箇所、下穴径φ4）

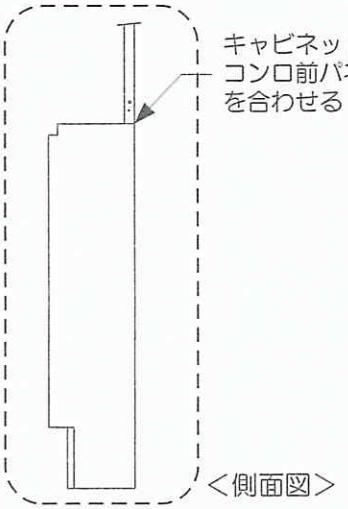
【2. キャビネットの連結および壁固定（見切対応ありの場合）】

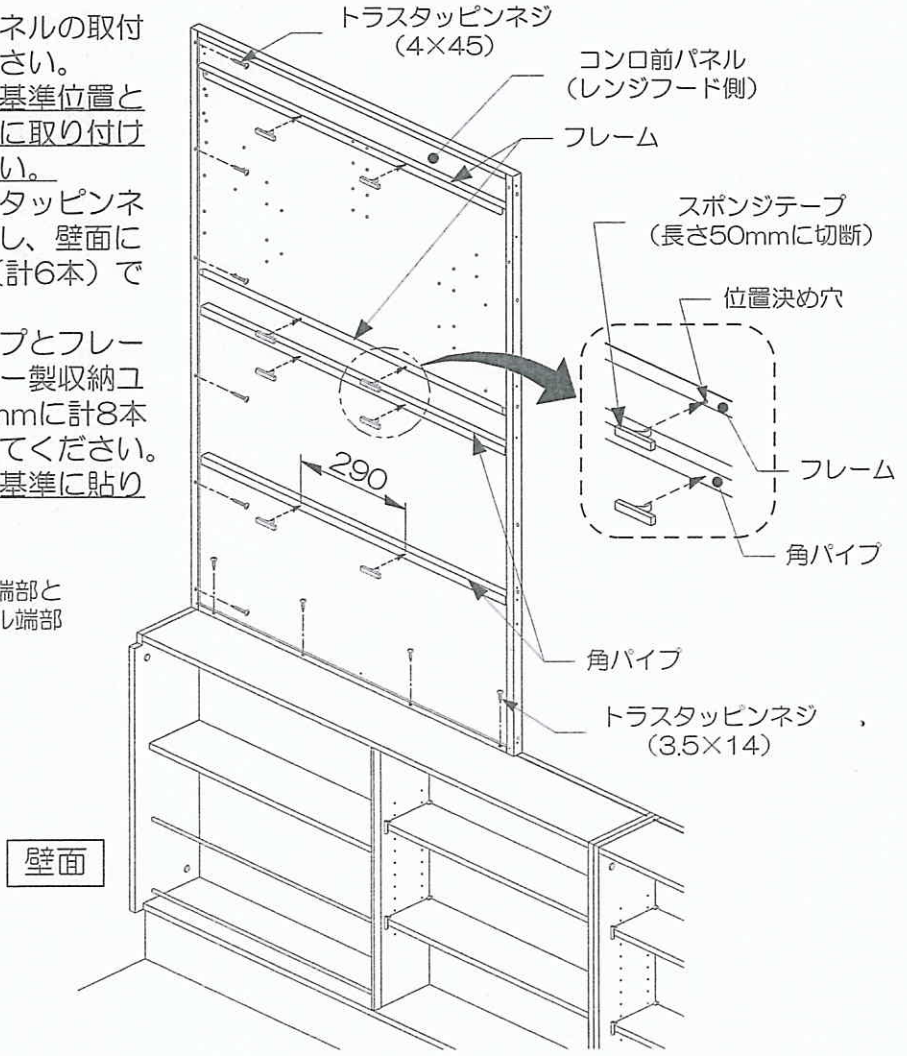
①同梱のフィラー２本に下穴を開け、皿ザグリ加工してください。
②フィラーを皿タッピンネジ3.5×20（計6本）で壁際に配置されるキャビネットの側面に固定してください。（キャビネット端面と合わせた位置で固定してください。）
③前頁と同様に、キャビネットを壁面に固定し、キャビネット同士を連結してください。



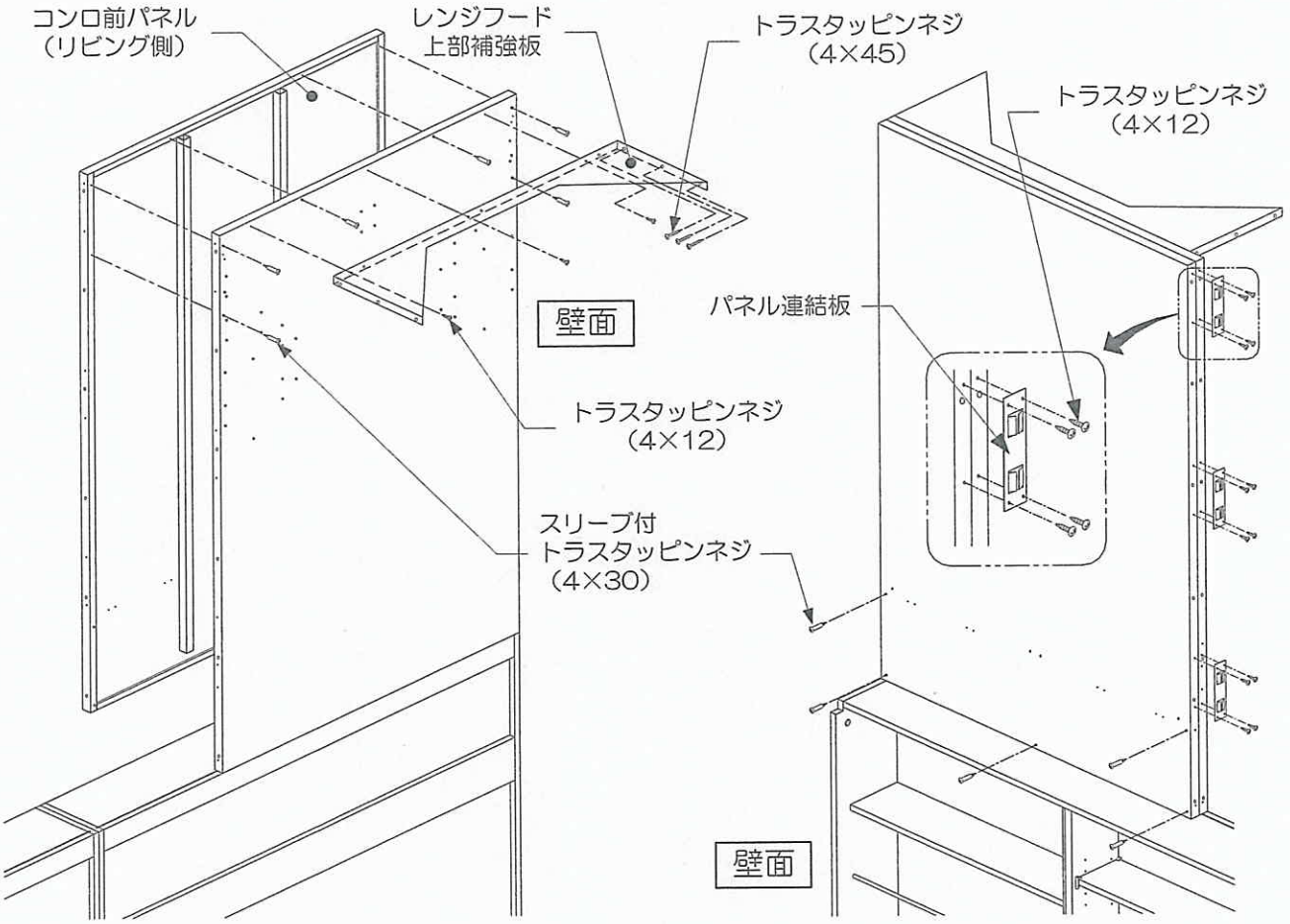
2. コンロ前パネルの取付

①レンジフード側のコンロ前パネルの取付位置を壁面に墨出ししてください。
注）キャビネット背面端部を基準位置として、コンロ前パネルが垂直に取り付けられるように注意してください。
②キャビネットの天板にトラスタッピンネジ3.5×14（計4本）で固定し、壁面にトラスタッピンネジ4×45（計6本）で固定してください。
③コンロ前パネル裏面の角パイプとフレームにスポンジテープ<ホーロー製収納ユニットに同梱>を長さ約50mmに計8本切断して図示位置に貼り付けてください。
注）フレームの位置決め穴を基準に貼り付けてください。

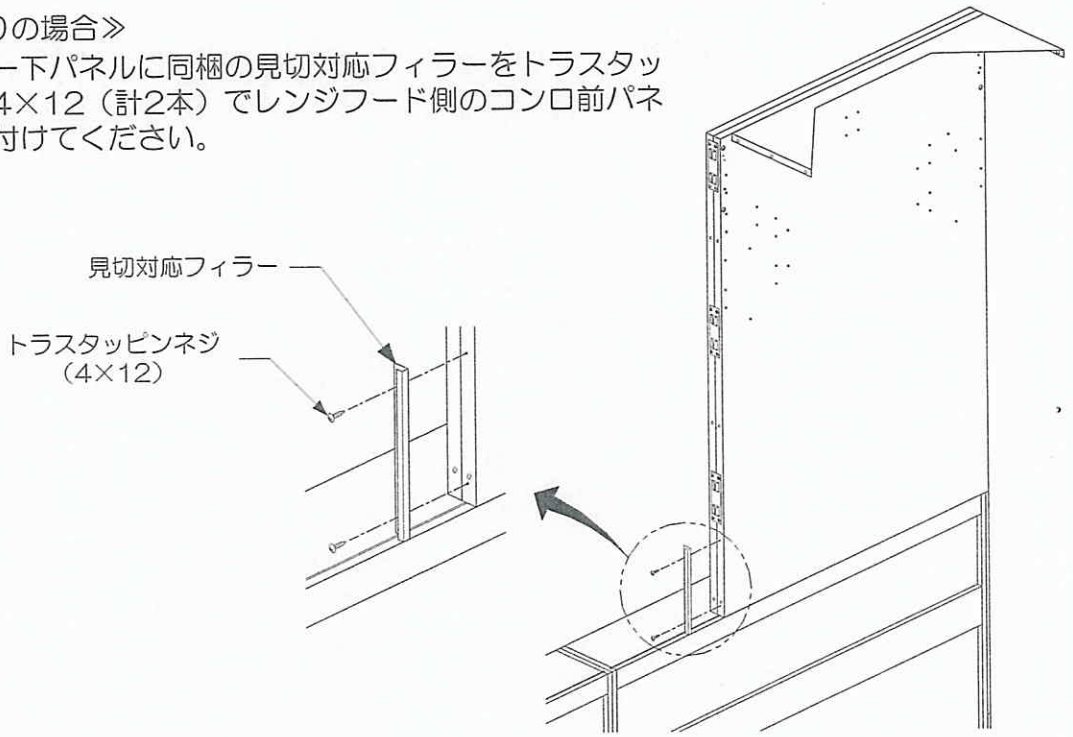




④リビング側のコンロ前パネルをスリーブ付トラスタッピンネジ4×30（計11本）にてレンジフード側のコンロ前パネルと連結してください。
注）コンロ前パネルのゆがみができるだけ少なくなる位置で連結してください。
⑤レンジフード側のコンロ前パネルにレンジフード上部補強板をトラスタッピンネジ4×12（計3本）で取り付け、トラスタッピンネジ4×45（計3本）で壁面に固定してください。
注）レンジフード上部補強板は、壁面に密着する位置に取り付けてください。
⑥2枚のコンロ前パネルの側面にパネル連結板をトラスタッピンネジ4×12（計12本）で取り付けてください。
注）コンロ前パネルにゆがみがなく、床面に対して垂直となっているか確認してください。



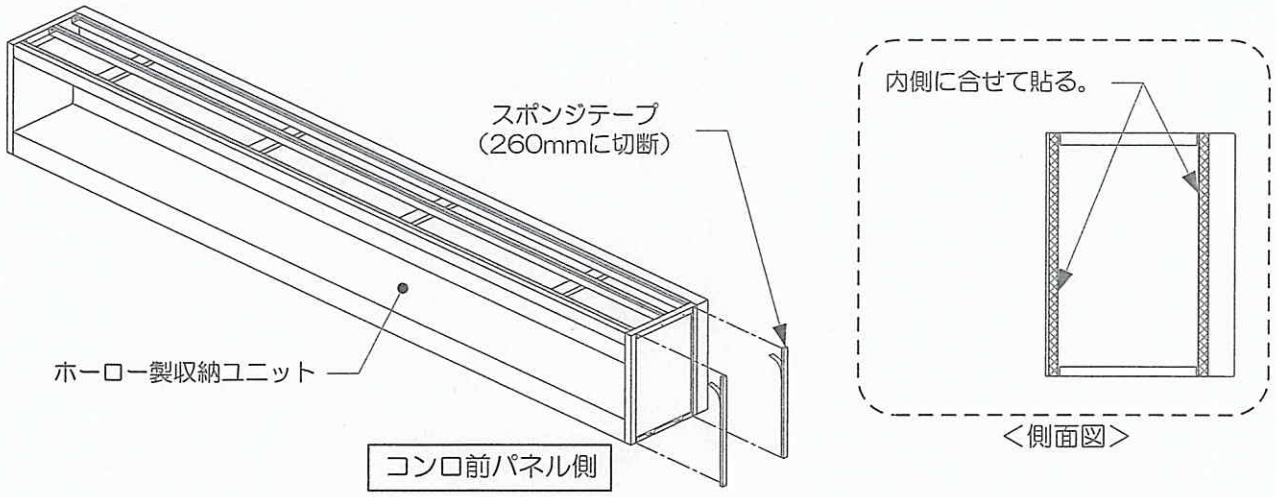
≪見切対応ありの場合≫
⑦カウンター下パネルに同梱の見切対応フィラーをトラスタッピンネジ4×12（計2本）でレンジフード側のコンロ前パネルに取り付けてください。



3. ホーロー製収納ユニットの取付

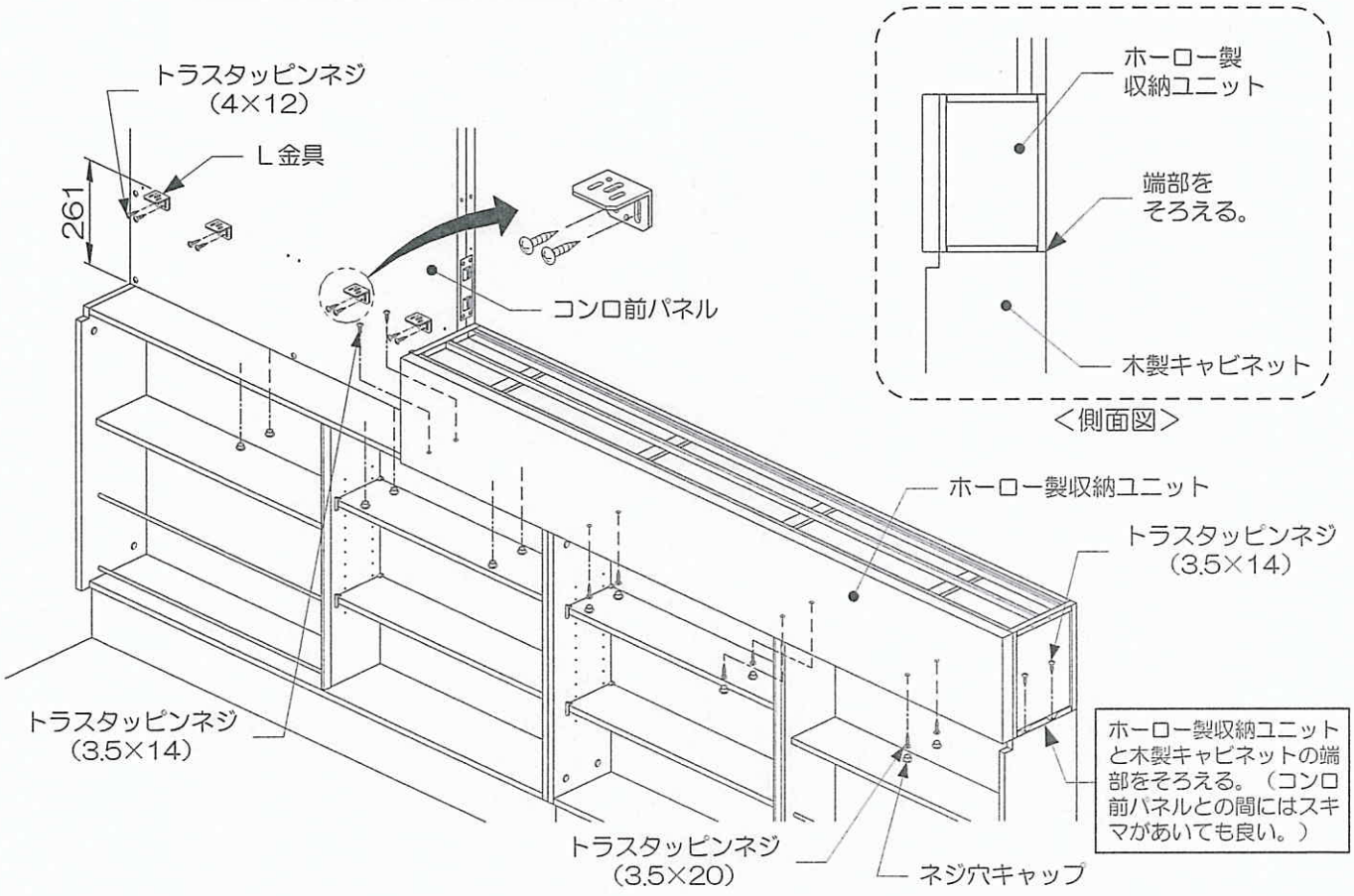
【1. スポンジテープの取付】

ホーロー製収納ユニットの側面に、スポンジテープを260mmに2本切断して貼り付けてください。
注）ホーロー製収納ユニットのコンロ前パネル側の側面に貼り付けてください。



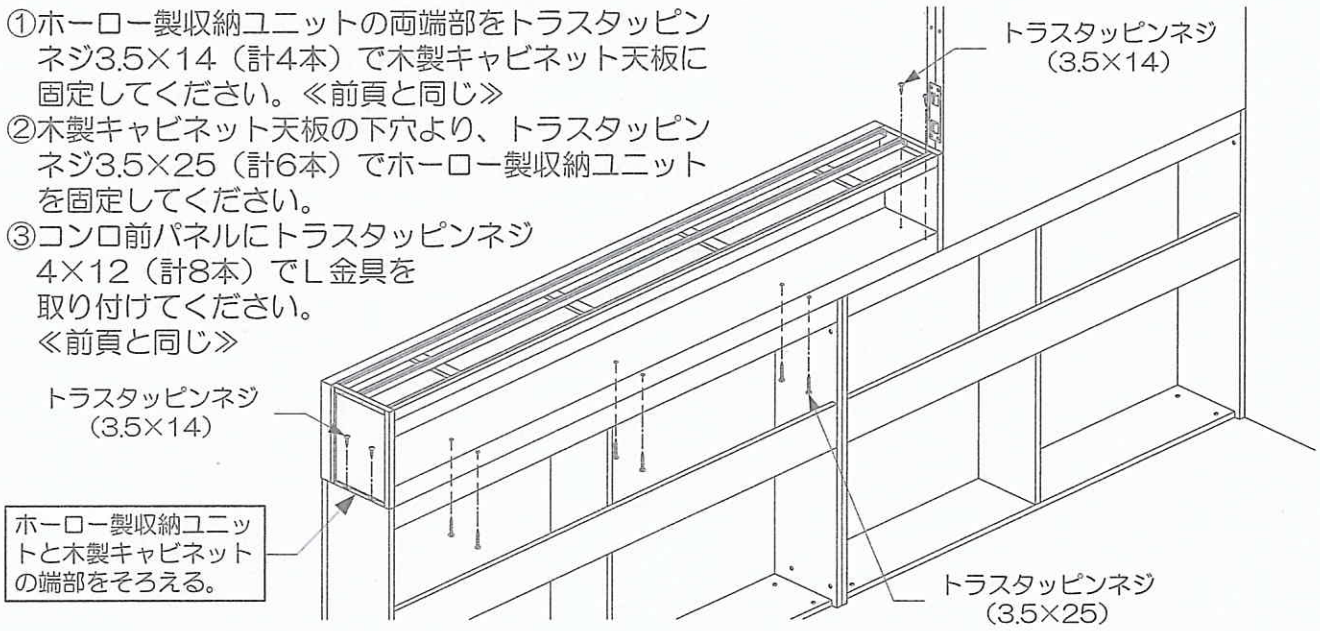
【2. 引戸収納キャビネットへの取付（引戸収納キャビネットの場合）】

①ホーロー製収納ユニットの両端部をトラスタッピンネジ3.5×14（計4本）で木製キャビネットの天板に固定してください。
②木製キャビネット天板の裏面より、トラスタッピンネジ3.5×20（計6本）でホーロー製収納ユニットを固定してください。
③天板裏面の全ての下穴にキャビネット類似色のネジ穴キャップを取り付けてください。
④コンロ前パネルにトラスタッピンネジ4×12（計8本）でL金具を4コ取り付けてください。
注）・L金具の取り付け高さをそろえてください。（キャビネット天板から261mmの位置）
・ホーロー製収納ユニット側面のスポンジパッキンがはみ出したりしないで均一に圧縮されていることを確認して設置してください。



【3. バックパネル用キャビネットへの取付（リビング側収納なし仕様の場合）】

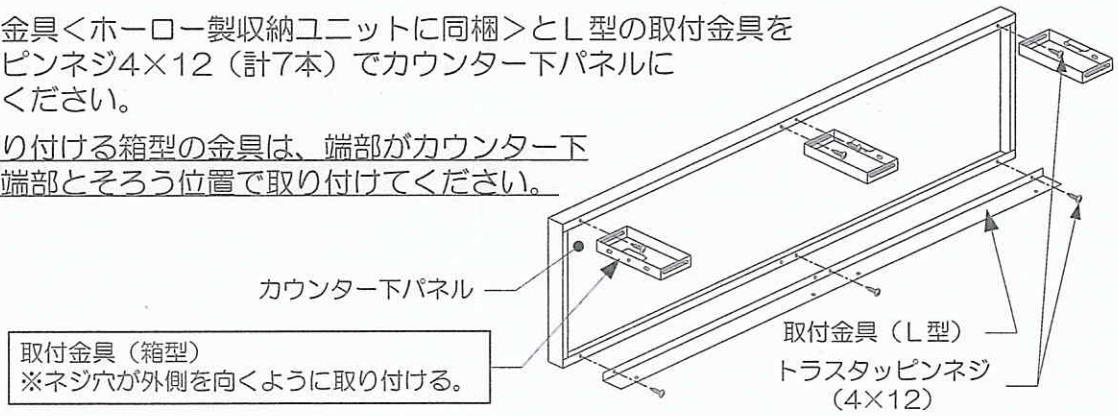
①ホーロー製収納ユニットの両端部をトラスタッピンネジ3.5×14（計4本）で木製キャビネット天板に固定してください。≪前頁と同じ≫
②木製キャビネット天板の下穴より、トラスタッピンネジ3.5×25（計6本）でホーロー製収納ユニットを固定してください。
③コンロ前パネルにトラスタッピンネジ4×12（計8本）でL金具を取り付けてください。
≪前頁と同じ≫



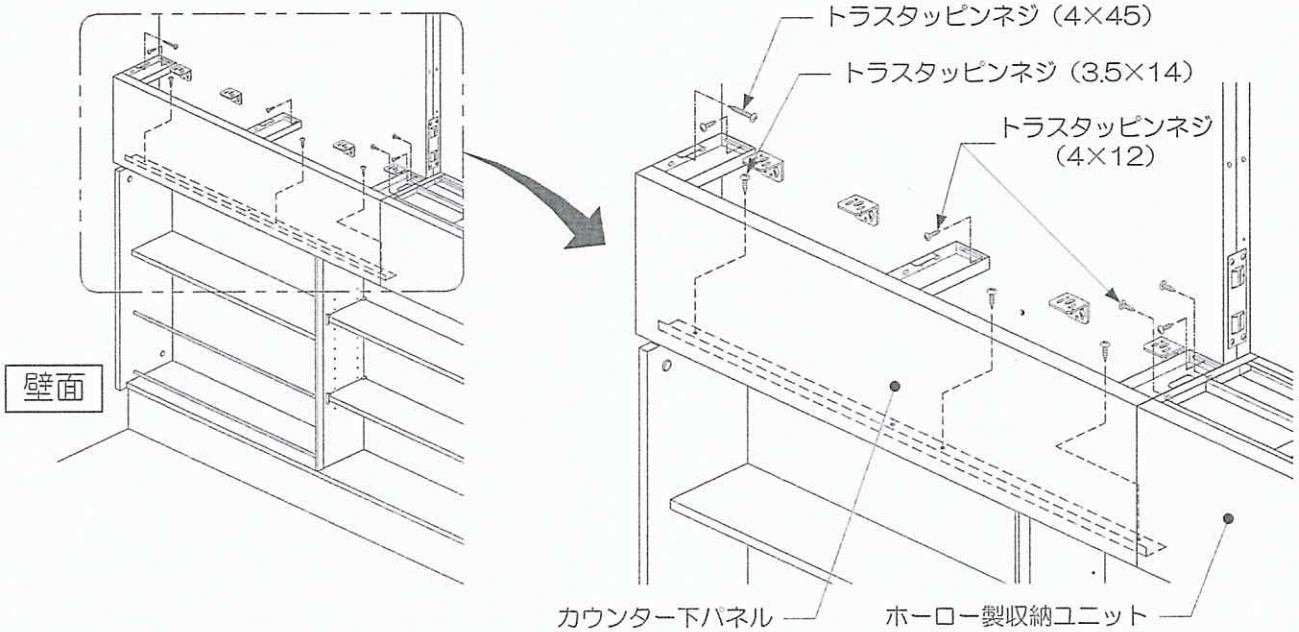
4. カウンター下パネルの取付

①箱型の取付金具＜ホーロー製収納ユニットに同梱＞とL型の取付金具をトラスタッピンネジ4×12（計7本）でカウンター下パネルに取り付けてください。

注）<u>両端に取り付ける箱型の金具は、端部がカウンター下パネルの端部とそろう位置で取り付けてください。</u>

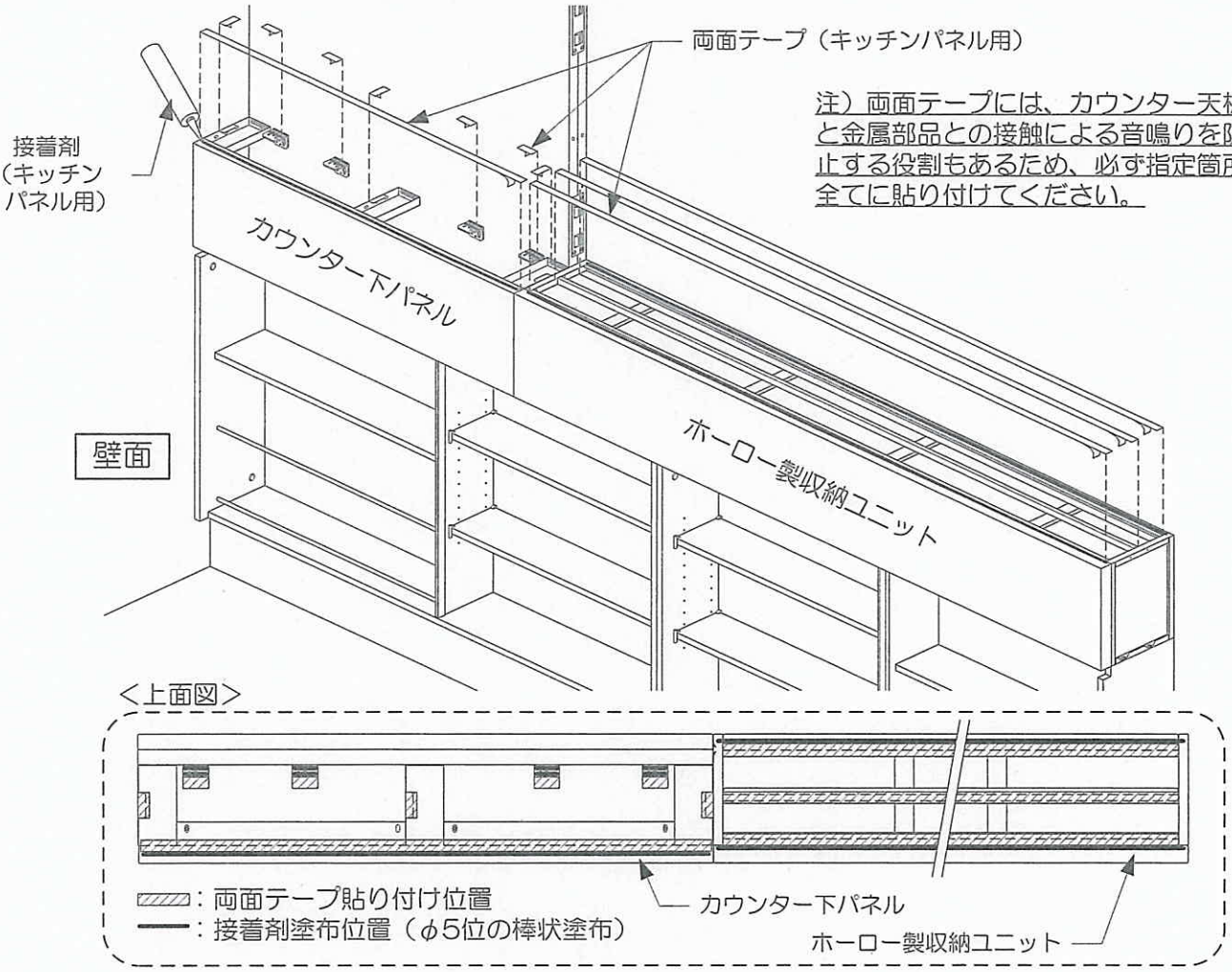


②カウンター下パネルをコンロ前パネルおよびホーロー製収納ユニットに固定してください。
・コンロ前パネルおよびホーロー製収納ユニットへの固定：トラスタッピンネジ4×12（計5本）
・木製キャビネット天板への固定：トラスタッピンネジ3.5×14（計3本）
・壁面への固定：トラスタッピンネジ4×45（1本）
注）<u>カウンター下パネルは、ホーロー製収納ユニット側に寄せて取り付けてください。</u>



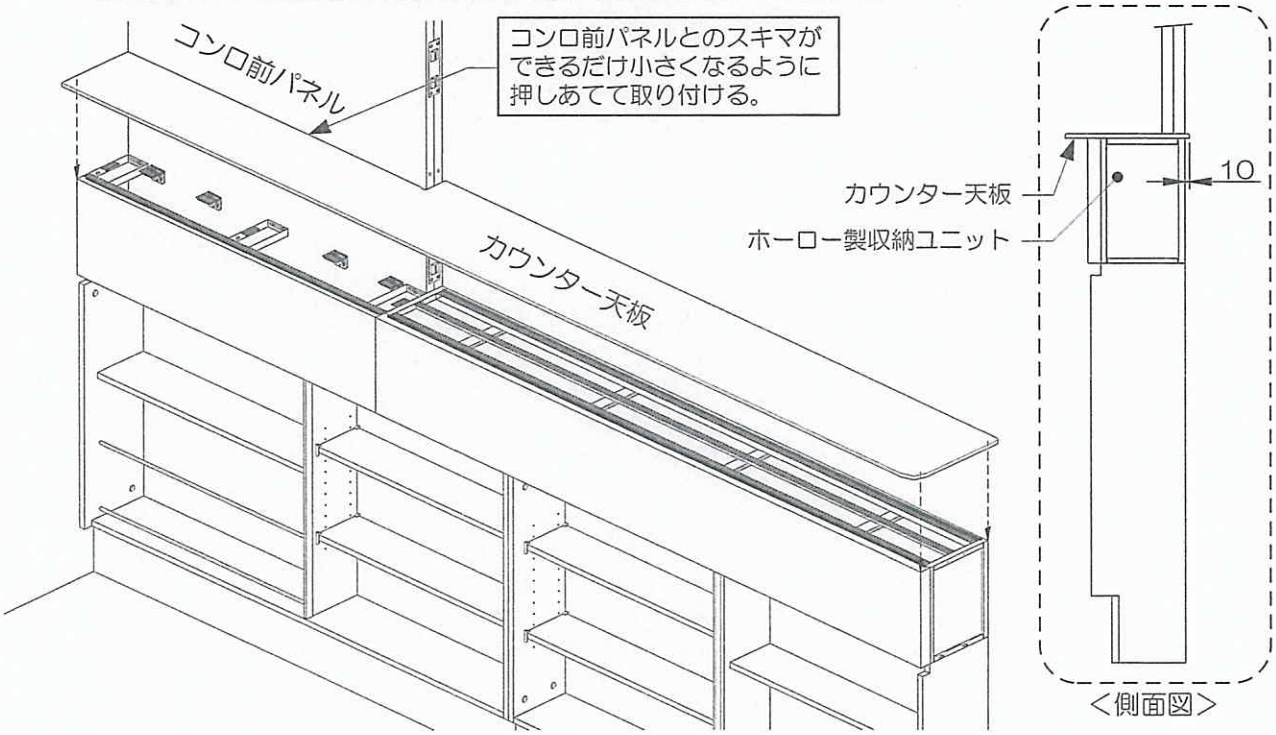
5. カウンター天板の取付

①ホーロー製収納ユニットおよびカウンター下パネルに両面テープを貼り付け、接着剤を塗布してください。（両面テープ・接着剤ともにキッチンパネル用）

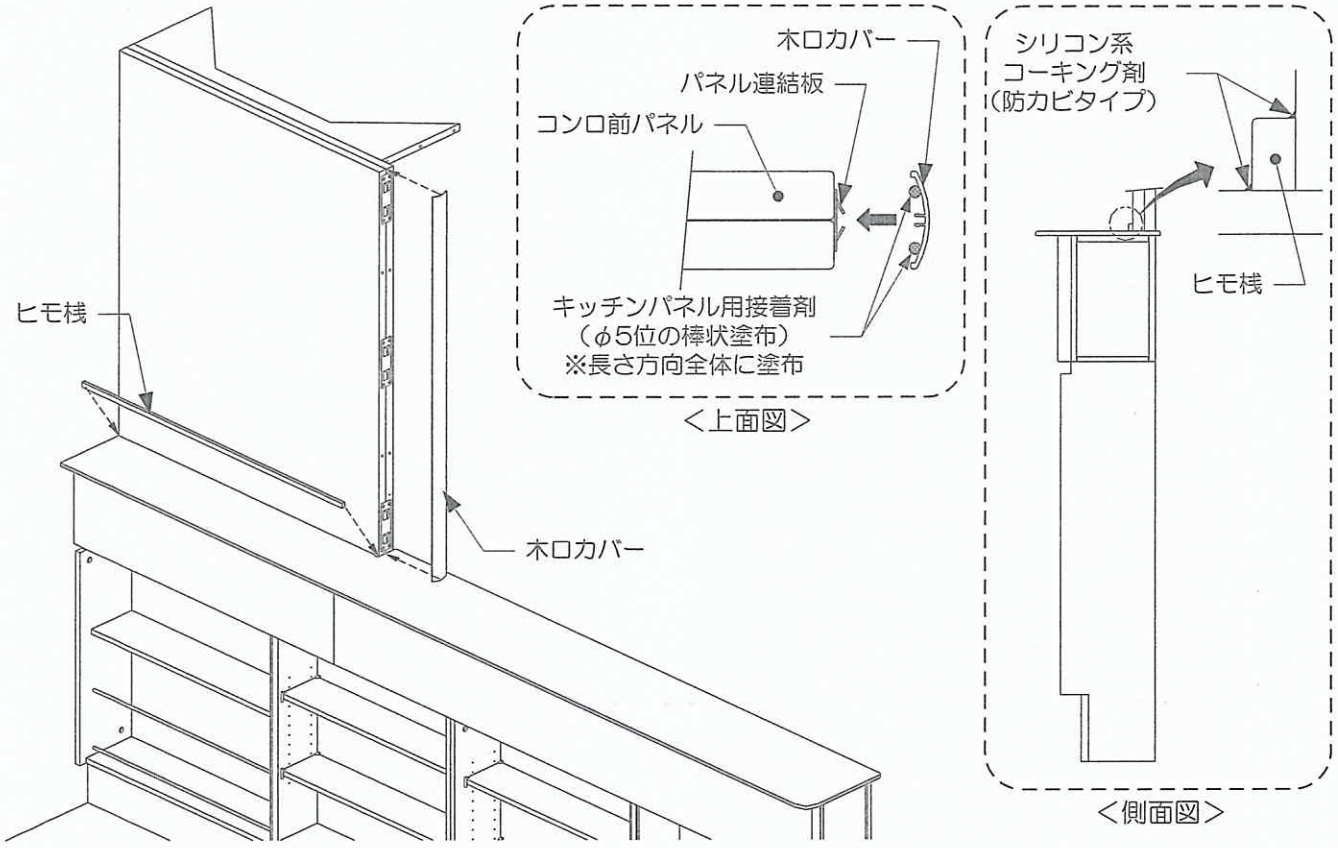


②設置位置を確認し、カウンター天板を圧着固定してください。

注）・ホーロー製収納ユニットからキッチン側へ10mm飛び出す位置で固定してください。
・接着剤がはみ出した場合は、きれいにふき取ってください。



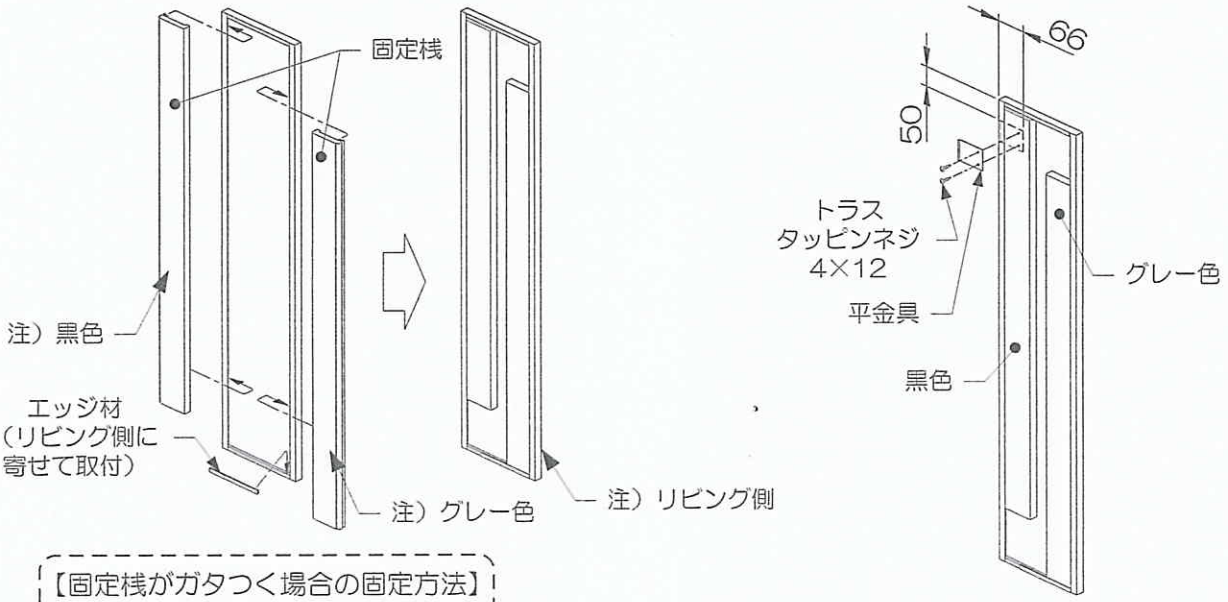
③木口カバーの裏面にキッチンパネル用接着剤を棒状塗布し、突起部をコンロ前パネル側面のパネル連結板に押し込んでかみ合わせてください。
注）接着剤がはみ出した場合は、きれいにふき取ってください。
④カウンター天板に同梱のヒモ桟を瞬間接着剤<現地手配>で固定し、シリコン系コーキング剤でコーキング処理してください。



6. エンドパネルの取付

【1. エンドパネルの組み立て】

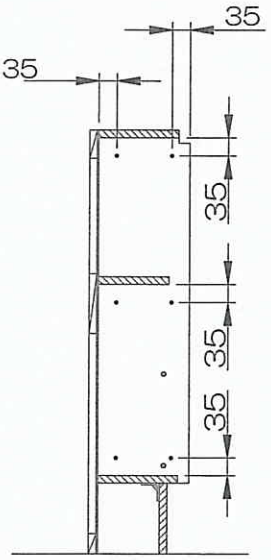
エンドパネル本体に固定桟とエッジ材を組み付け、平金具をトラスタッピンネジ4×12（計2本）で固定してください。
注）固定桟のはめ合いが甘くてガタつく場合は、シリコンまたはテープで固定してください。



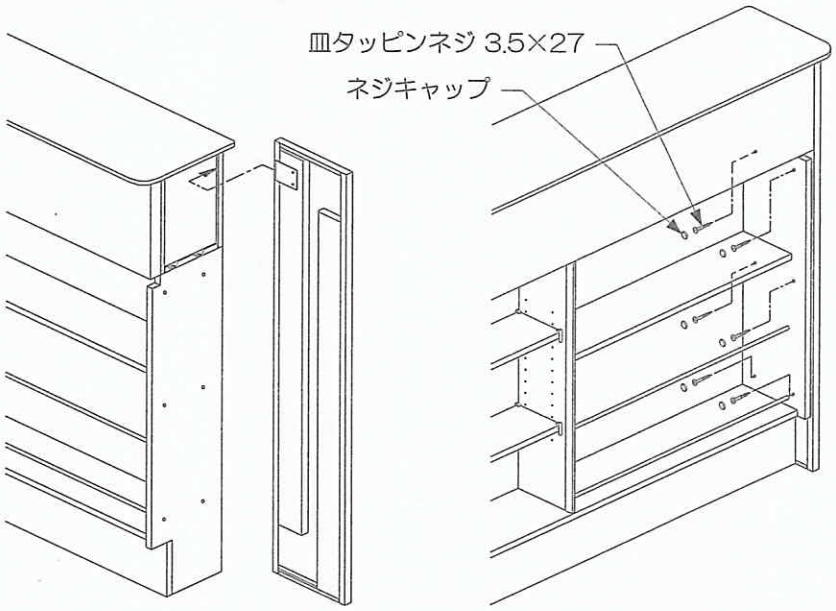
注）上図は、リビング側から見てエンドパネルが右側に設置される場合を示します。左側に設置される場合は、上図に対して左右対称に部品を取り付けてください。

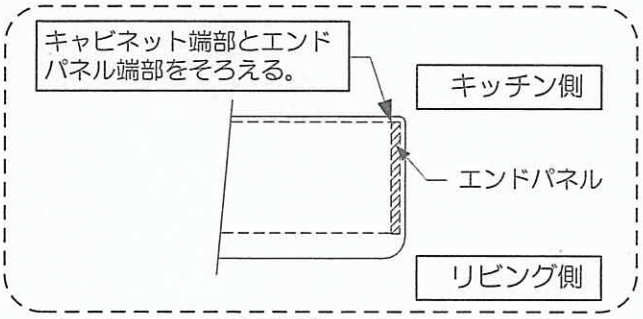
【2. 引戸収納キャビネットへの取付（引戸収納キャビネットの場合）】

①エンドパネルを取り付ける引戸収納キャビネットに下穴加工を行なってください。
②エンドパネル上部の平金具をホーロー製収納ユニットのフランジ部に引っかけ、皿タッピンネジ3.5×27（計6本）でキャビネット内部から固定してください。
③ネジ頭にキャビネット類似色のネジキャップを取り付けてください。



エンドパネル取付用の
下穴加工位置
（計6箇所、下穴径φ4）

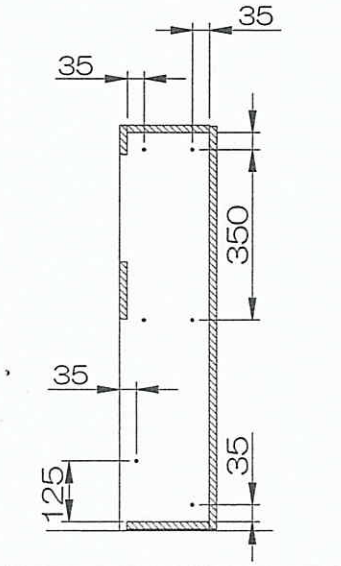




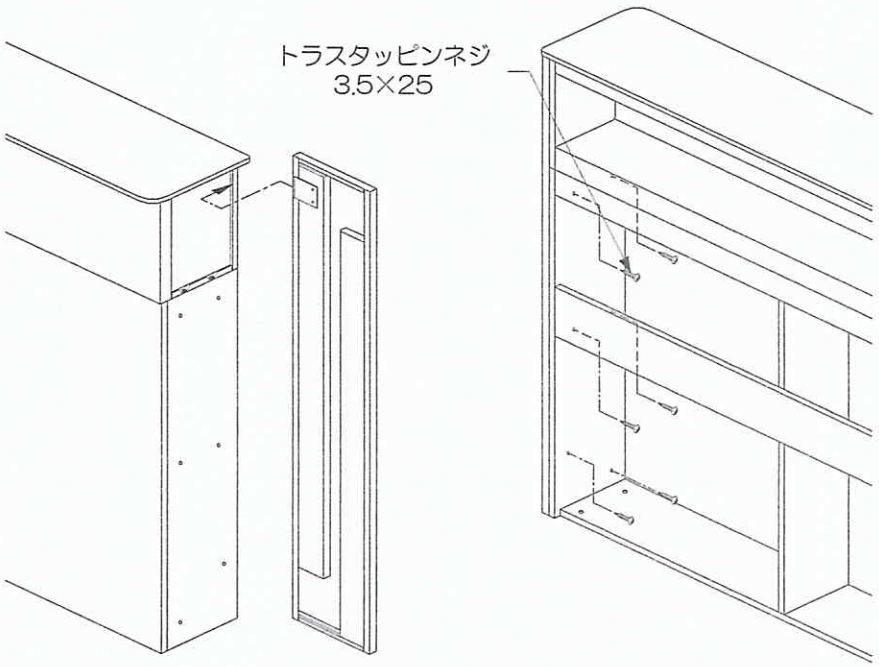
<上面図>

【3. バックパネル用キャビネットへの取付（バックパネル用キャビネットの場合）】

キャビネットに下穴を加工し、エンドパネル上部の平金具をホーロー製収納ユニットのフランジ部に引っかけ、トラスタッピンネジ3.5×25（計6本）でエンドパネルを固定してください。
（エンドパネルの位置決め方法は、引戸収納キャビネットの場合と同様です。）



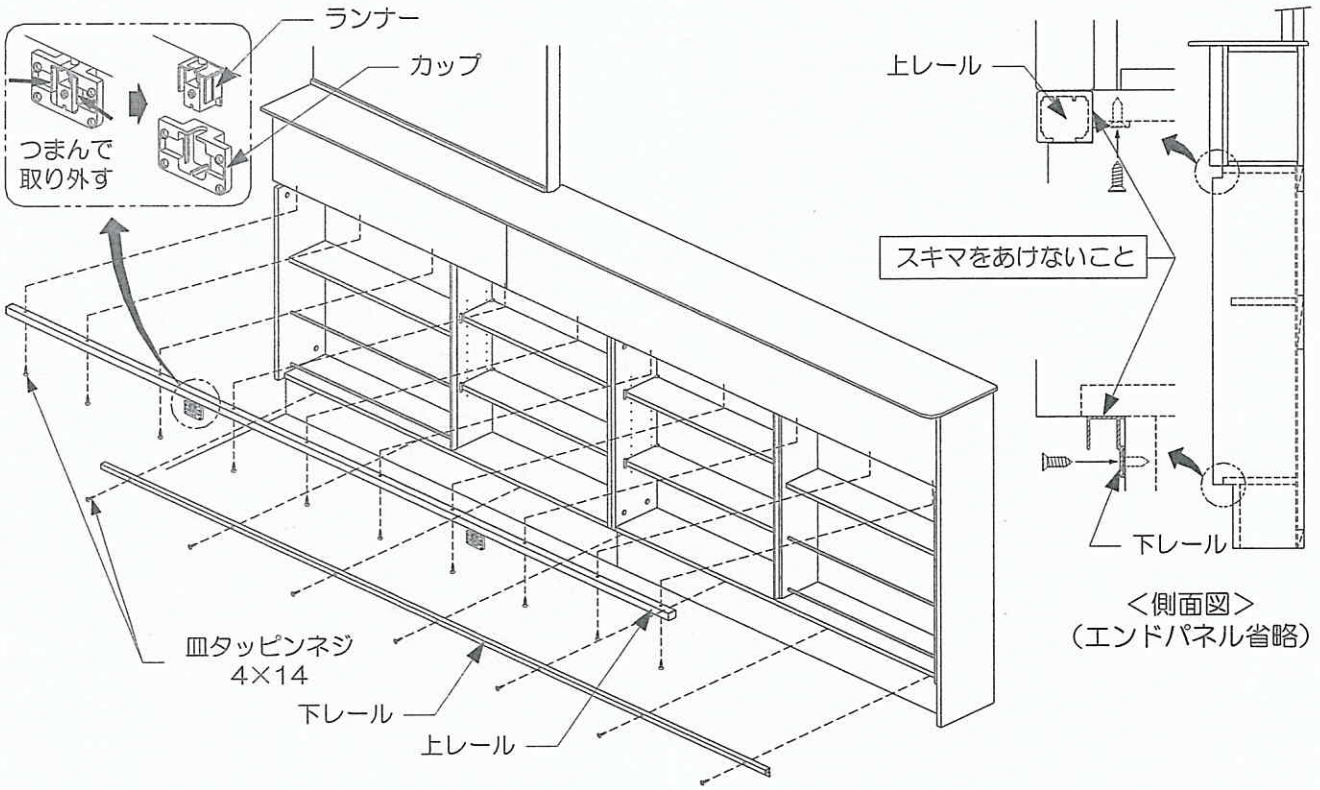
エンドパネル取付用の
下穴加工位置
（計6箇所、下穴径φ4）



7. 引戸レールおよび引戸本体の取付

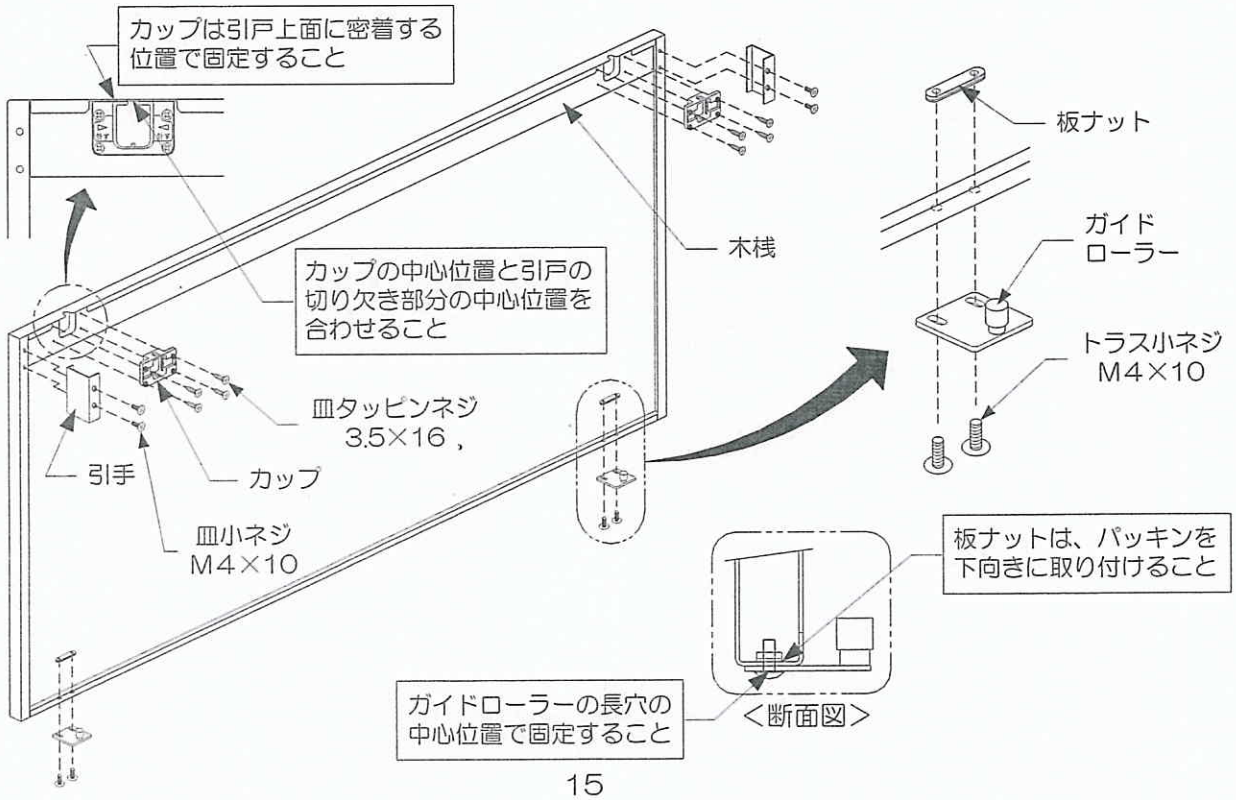
【1. 引戸レールの取付け】

①上レールのランナーに組み付けてあるカップを取りはずしてください。
②上レールを皿タッピンネジ4×14（計10本）でキャビネット天板の裏面に取り付けてください。
③下レールを皿タッピンネジ4×14（計7本）でキャビネットの巾木上端に取り付けてください。

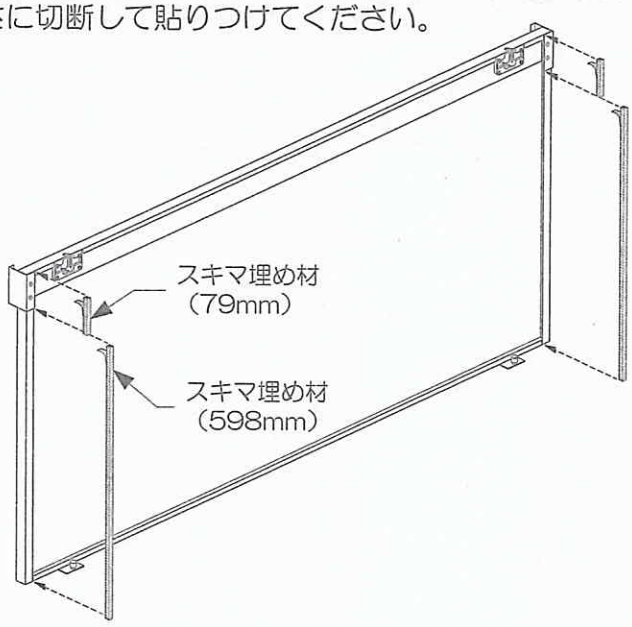


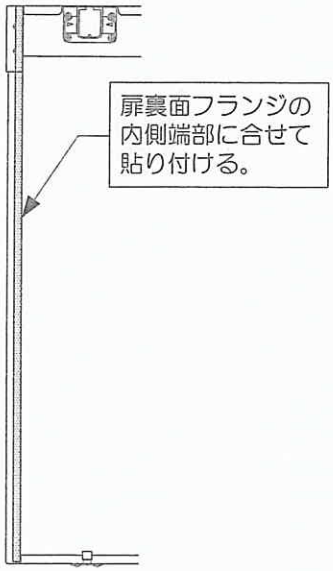
【2. 引戸の組み立て】

①ランナーから取りはずしたカップを引戸裏面の木桟に皿タッピンネジ3.5×16（計8本）で取り付けてください。
②レールセットに同梱のガイドローラーをトラス小ネジM4×10（計4本）と板ナットで引戸の下面に取り付けてください。
③引手をトラス小ネジM4×10（計4本）で引戸裏面に取り付けてください。



④引戸裏面の両端部に、レールセットに同梱のスキマ埋め材（起毛したカーペット調のもの）を所定の長さに切断して貼りつけてください。

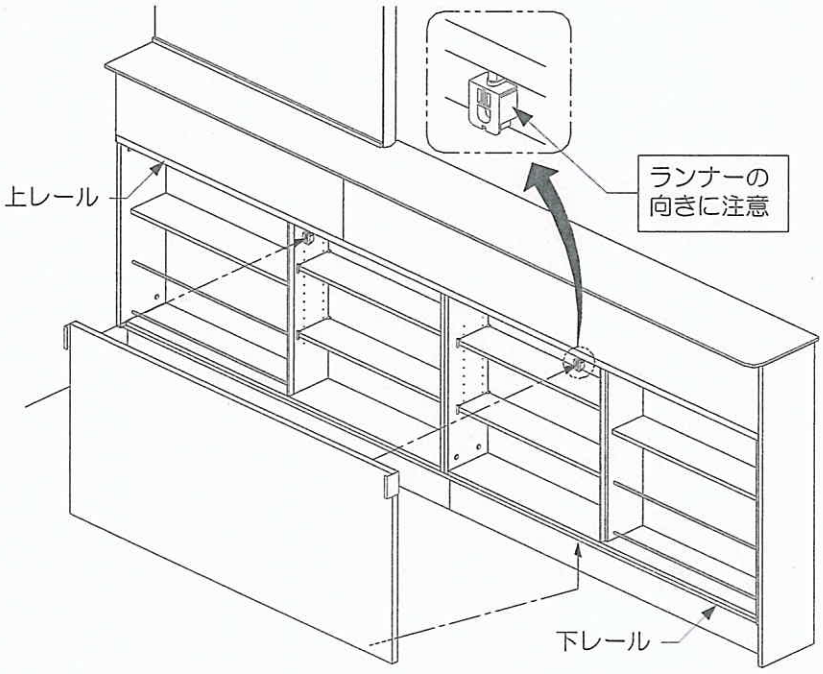


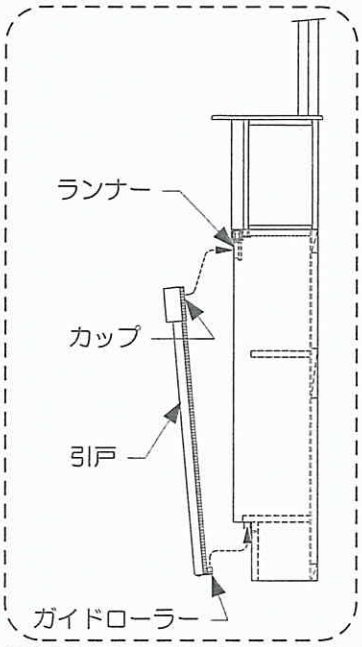


【3. 引戸の取付け】

①引戸本体のガイドローラーを下レールにはめ込んだ後、引戸裏面のカップに上レールのランナーを正面からはめ込んでください。

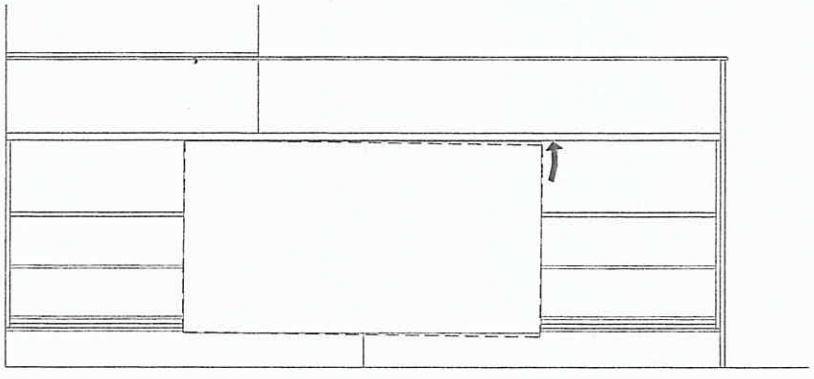
注）・カップとランナーが確実に固定されていることを確認してください。
・下レールにガイドローラーがきちんとはまっていることを確認してください。

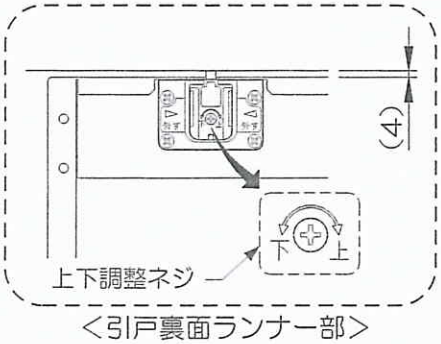




＜側面図（エンドパネル省略）＞

②引戸と上レールとのスキマが均一になるように、ランナー裏面の調整ネジを回して調整してください。（標準のスキマ寸法：4mm）



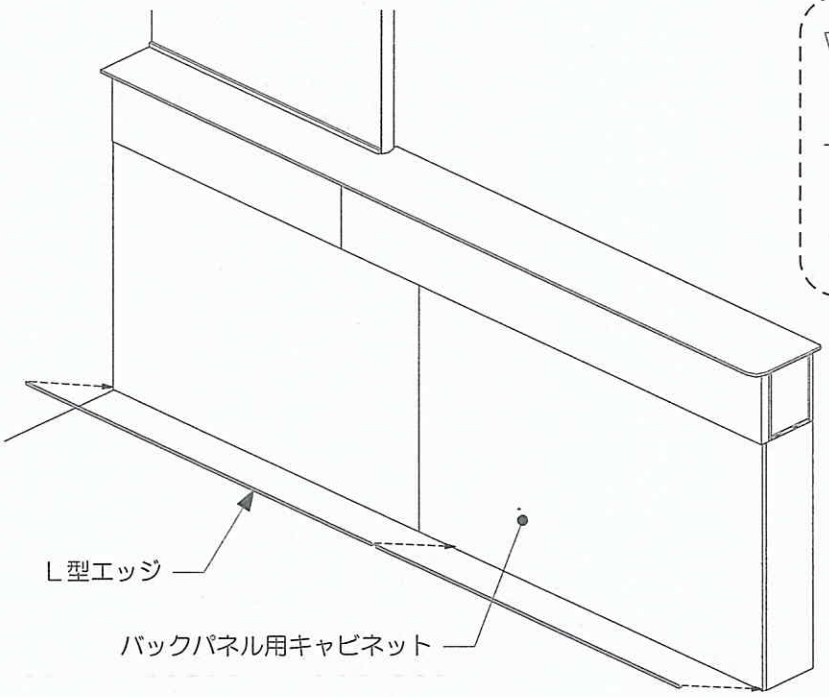


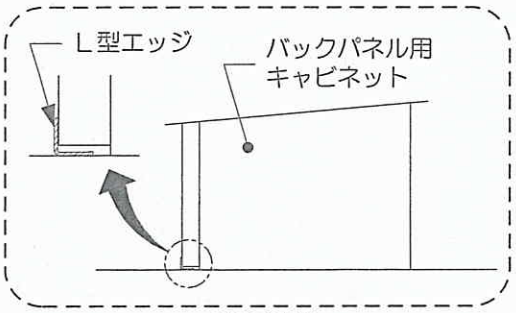
＜引戸裏面ランナー部＞

8. バックパネルの取付（リビング側収納なし仕様の場合）

【1. L型エッジの取り付け（SK天板高さ90cmの場合のみ）】

①L型エッジをバックパネル用キャビネットの間口寸法に合わせて切断してください。
②キッチンパネル用接着剤でバックパネル用キャビネットの下部に接着してください。



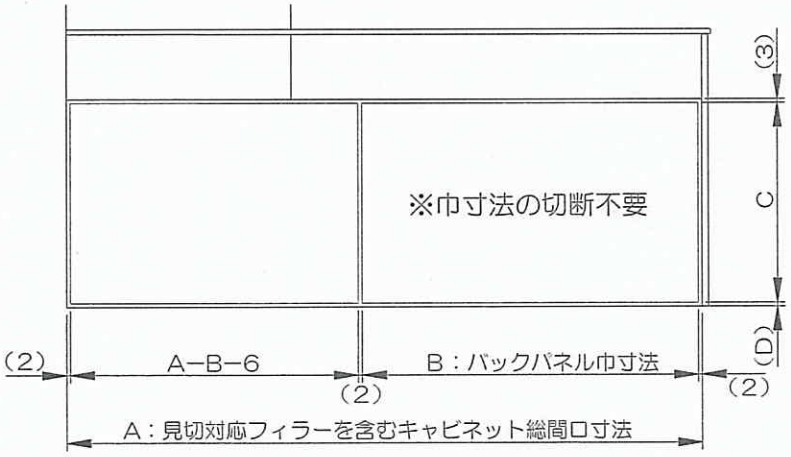


<側面図>

接着剤の塗布状態
（φ3位の棒状塗布）

【2. バックパネルの切断】

①下図を参照して、バックパネルを必要な寸法に切断してください。
※（ ）内寸法は、エッジ材の取付けに必要なスキマの寸法を示します。
注）バックパネルに設置説明書が入っている場合は、その指示にしたがって切断してください。



SK 天板高さ	C寸法	D寸法
90cm	865（切断不要）	2＊
85cm	825	3
82cm	795	3

＊：L型エッジ上端までの寸法

注）切断には必ず専用刃物（カッターKP-180S）を用いてください。
上記以外の工具で加工しますとホーローに大きいダメージが発生するおそれがあります。

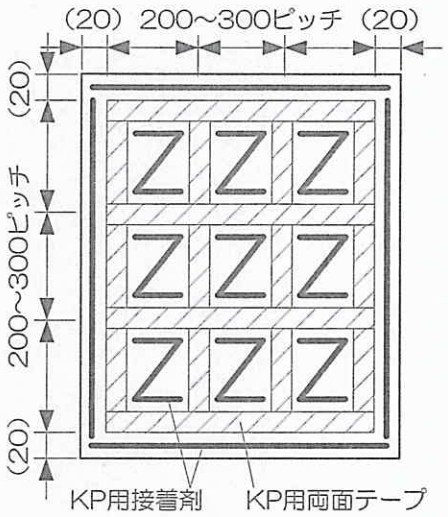
②切断したパネルカット面に対し防錆剤を塗布してください。

注）●カット面にバリがある場合、ヤスリで仕上げてください。
●カット面が油等で汚れている場合、よくふき取ってください。
●必ず専用防錆剤(KP防錆剤セットN)を使用してください。
●防錆剤は防錆成分が沈殿していますので、使用の際にはよく撹拌してお使いください。
●塗布は塗りムラの無いよう行ってください。

【3. バックパネルの取付】

①バックパネル裏面のほこり等をふき取って、所定位置に専用両面テープを貼付して、テープ離型紙の上からよく押さえつけ確実に貼付してください。

注）●テープ貼付ピッチは約200～300mmとしてください。
●外周部はパネル端部より20mm程度ひかえて貼付してください。

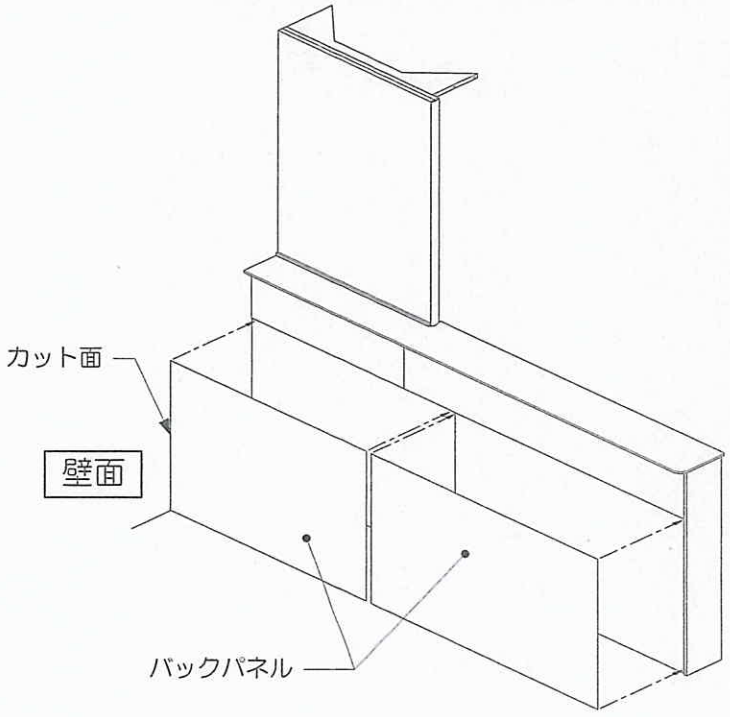


②所定位置にキッチンパネル用接着剤を塗布してください。

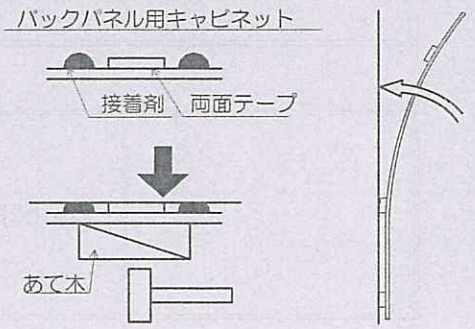
注）●標準塗布量は1m当り約20mlです。
（接着剤太さ約5mm程度）
●図に示す外周部の塗布を必ず行なってください。
●塗布後15分以内にパネル取付を行なってください。

③バックパネル用キャビネット表面のほこり等をふき取り、両面テープの離型紙をはがし、前頁の配置パターン図を参照してバックパネルを貼付けてください。

注）カット面が壁側等の目立ちにくい部分に来るようにパネルを配置してください。

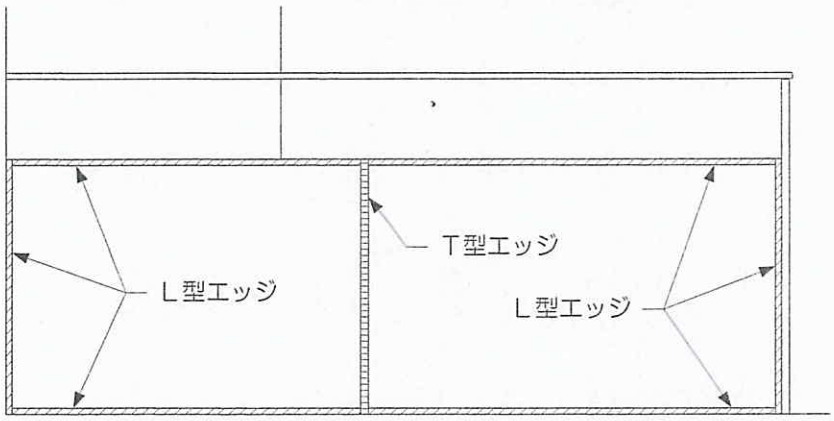


注）●取付は両面テープの位置を手の平、もしくはあて木で押さえて行なってください。
●パネル端部よりしごきあげる様な状態で順次下地に押し付け取付けてください。
●下地の継目部分は押えすぎに注意してください。腰折れしてしまう場合があります。



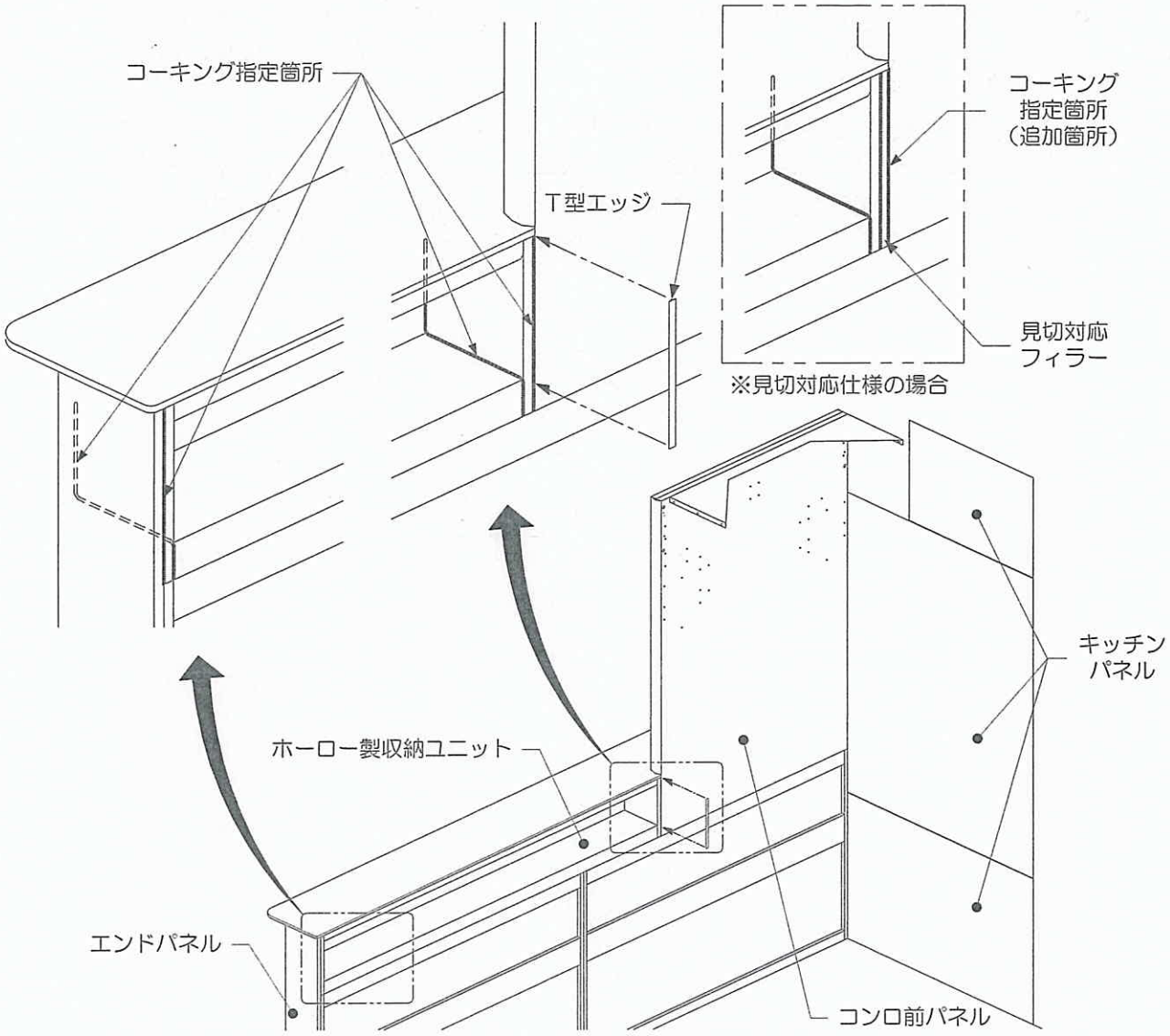
【4. エッジの取付】

バックパネル外周部およびパネル間の目地部に、エッジ<バックパネルに同梱>を所定の長さに切断し、内面にキッチンパネル接着剤を塗布して取付けてください。



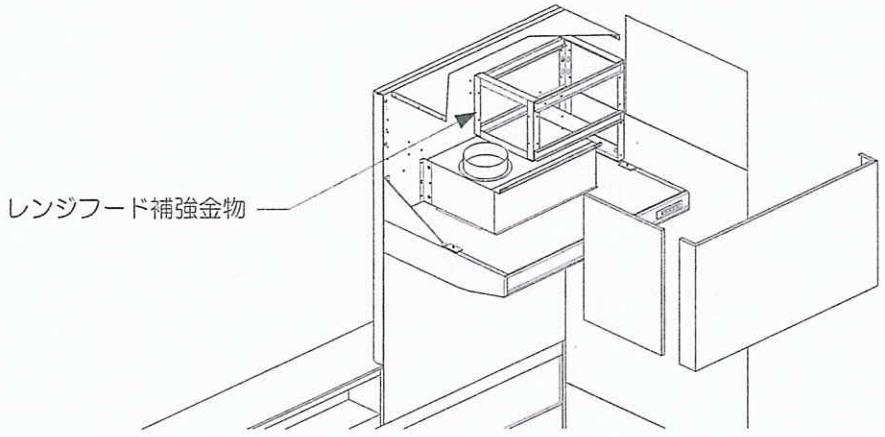
9. キッチンパネルの取付およびコーキング処理

①建築側の壁面にキッチンパネルを取付けてください。
（詳細については、キッチンパネルの設置説明書を参照してください。）
②指定箇所にシリコン系コーキング材（防カビタイプ）でコーキング処理してください。
③ホーロー製収納ユニットに同梱のT型エッジをホーロー製収納ユニットとコンロ前パネルとのスキマ部に取り付けてください。
（見切対応仕様の場合：ホーロー製収納ユニットと見切対応フィラーとのスキマ部に取付）



10. レンジフードの取付

コンロ前パネルにレンジフード補強金物およびレンジフード関連部材を取り付けてください。
（詳細については、レンジフードの設置説明書を参照してください。）



11. SK本体・機器類・水栓金具等の設置

SK本体や機器類・水栓金具等を、それぞれに付属する設置説明書をご覧いただき、正しく設置してください。
また、設置完了後、試運転および各部の点検を確実に行い、異常のないことを確認してください。

注）●オープン側に配置されるキャビネットは、設置後の移動や転倒を防ぐため、必ず床面に固定してください。（固定方法は、下図を参照してください。）

●シンクキャビネットと引戸収納キャビネットを連結する際に使用するネジは、シンクキャビネットに同梱されているものではなく、引戸収納キャビネットに同梱されている下記ネジを使用してください。

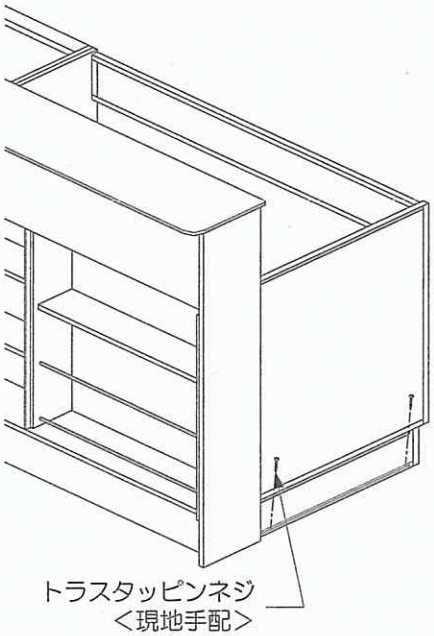
・ホーロー製シンクキャビネットから連結する場合：トラスタッピンネジ4×40
・木製シンクキャビネットから連結する場合：　トラスタッピンネジ4×30

※ネジの長さをまちがえると、木製キャビネット内部にネジの先端部が突き出したり、連結力不足によってキャビネットが転倒したりするおそれがあります。

【オープン側キャビネットの床固定方法】

●ホーロー製キャビネットの場合

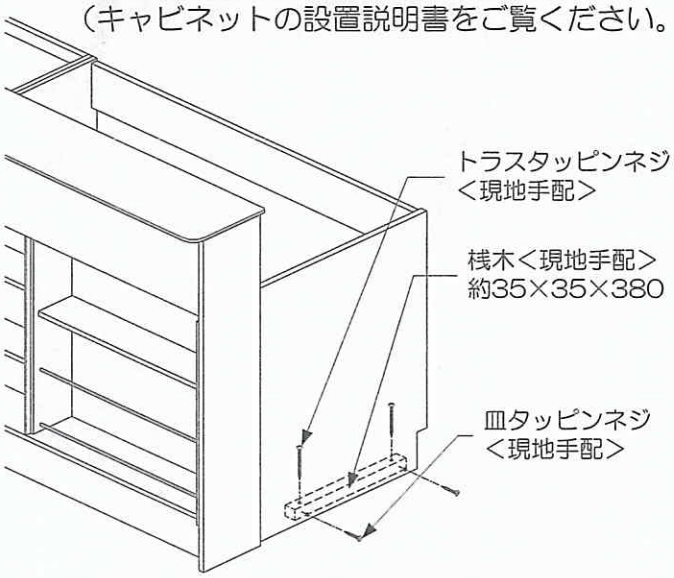
横台輪のネジ穴より、床にネジ固定してください。



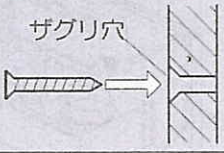
●木製キャビネットの場合

下図のように床面に桟木を取付け、キャビネットの側板よりネジで固定してください。

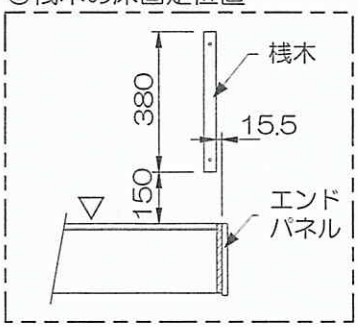
注）足元スライド引出キャビネットの場合は、底板から床に直接ネジ固定してください。
（キャビネットの設置説明書をご覧ください。）



注）ネジ頭が側板表面より出ないように、あらかじめネジ穴に皿ザグリ加工をしてからネジ打ちしてください。



◎桟木の床固定位置



タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鴫野東１丁目２番１号
TEL ０６－６９６２－１５３１

10154244
2B-2